

敦賀発電所2号炉
新規制基準適合性に係る
現地調査資料
(K断層の活動性評価に係る
敷地内のD-1トレンチの確認)

資料 活-2
ボーリング柱状図・コア写真

令和6年6月6, 7日
日本原子力発電株式会社

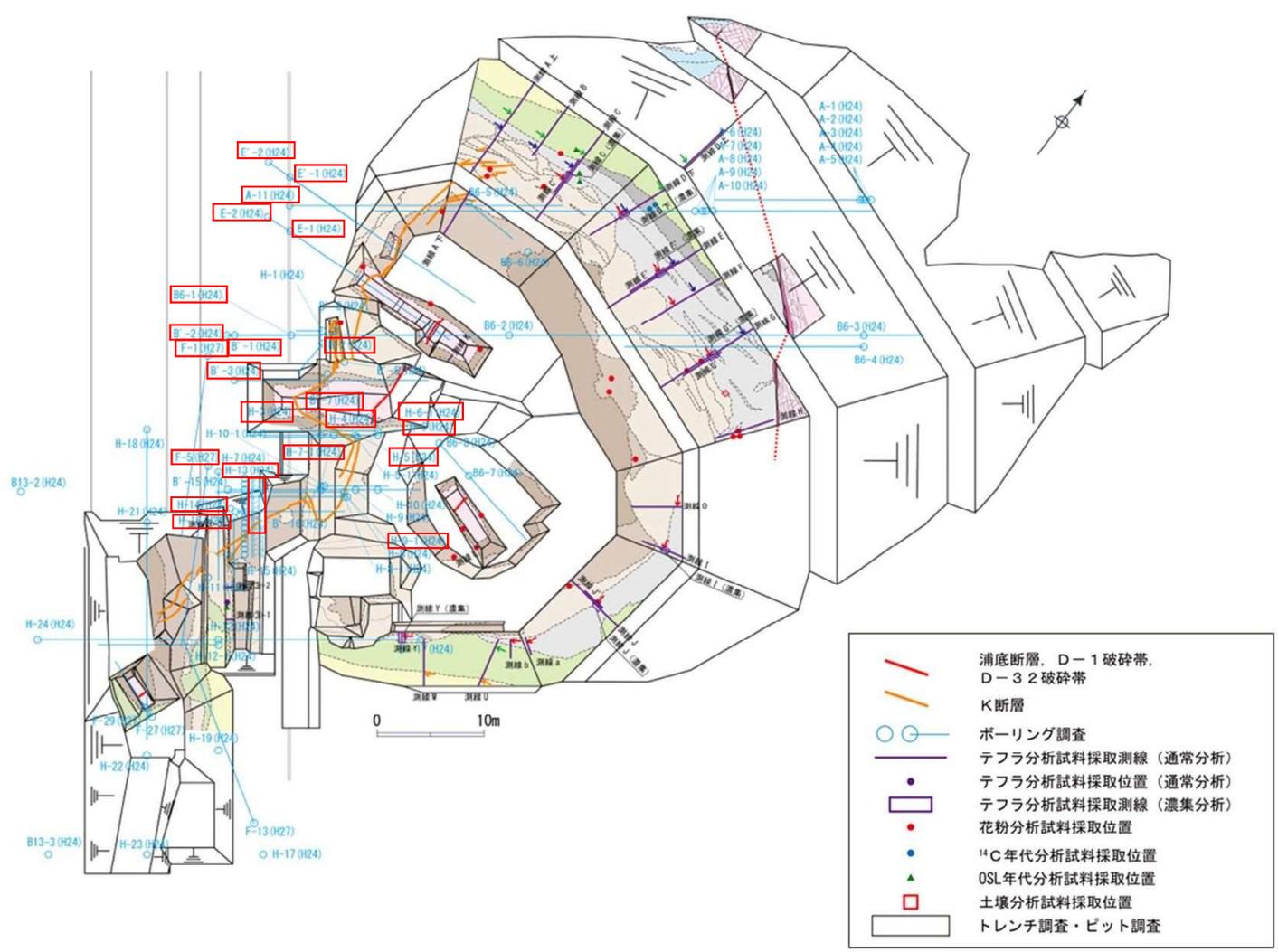
余白

- 本資料は、D-1トレンチで掘削したボーリングのうち、K断層を確認したボーリング孔の計32孔のボーリング孔を対象に取りまとめたものである。
- ボーリング柱状図は、ボーリング掘削後のボーリングコアの肉眼観察のみによる観察結果として取りまとめたものであり、一般社団法人全国地質調査業協会連合会社会基盤情報標準化委員会の「ボーリング柱状図作成及びボーリングコア取扱い・保管要領(案)・同解説 平成27年6月」に基づき、コア観察カード、コア写真等に基づき作成している。
- 柱状図に記載している断層名は、観察時の所見である。また、深度については、K断層については周辺のカタクレーサイト帯を合わせた範囲の記事にK断層と記載してる。

目次

孔名	断面図	頁
H24-E'-2	断面B	9
H24-E'-1	断面B	14
H24-A-11	断面A	19
H24-E-2	断面C	24
H24-E-1	断面C	29
H24-B6-1	断面D	34
H27-F-1	断面I	44
H24-B'-1	断面D	49
H24-B'-2	断面D	54
H24-H-2	断面E	59
H24-B'-7	断面E	62
H24-B'-3	断面E	65
H24-H-6-1	断面F	70
H24-H-3	断面F	73
H24-H-4	断面F	76
H24-H-5	断面F	79

孔名	断面図	頁
H24-H-6	断面F	82
H27-F-5	断面I	85
H24-H-13	断面I	90
H27-G-1	断面I	94
H27-G-2	断面I	97
H24-H-7-1	断面G	100
H27-G-3	断面I	103
H27-G-4	断面I	106
H24-H-9-1	断面G	109
H27-G-5	断面I	112
H27-G-6	断面I	115
H24-H-14	断面I	118
H27-G-7	断面I	121
H27-G-8	断面I	124
H27-G-9	断面I	127
H27-G-10	断面I	130



□: K断層を確認したボーリング孔

D-1トレンチ調査位置図(赤枠: 対象ボーリング孔)

■柱状図で用いている記号の凡例を以下に示す。

・岩級区分

割れ目の状態	コア形状	硬軟				
		A _g	B _g	C _g	D _g	E _g
a _g	I _g	B'	-	-	-	-
	II _g	B'	C _H '	-	-	-
	III _g	-	C _H '	-	-	-
	IV _g	-	-	-	-	-
	V _g	-	-	-	-	-
	VI _g	-	-	-	-	-
b _g	I _g	B'	B'	C _M '	C _L '	-
	II _g	C _H '	C _H '	C _M '	C _L '	-
	III _g	C _H '	C _H '	C _M '	C _L '	-
	IV _g	-	C _M '	C _M '	C _L '	-
	V _g	-	C _L '	C _L '	C _L '	-
	VI _g	-	-	-	-	-
c _g	I _g	-	C _H '	C _M '	C _L '	D'
	II _g	-	C _M '	C _M '	C _L '	D'
	III _g	-	C _M '	C _M '	C _L '	D'
	IV _g	-	C _M '	C _L '	C _L '	D'
	V _g	-	C _L '	C _L '	C _L '	D'
	VI _g	-	-	-	D'	D'
d _g	I _g	-	-	-	-	-
	II _g	-	-	-	-	-
	III _g	-	-	-	-	-
	IV _g	-	-	-	-	-
	V _g	-	-	-	-	-
	VI _g	-	-	-	D'	D'

・硬軟

A _g	極めて硬質。ハンマーで澄んだ金属音がする。
B _g	硬質。ハンマーで金属音がする。
C _g	中硬質。ハンマーで多少濁った音がする。
D _g	軟質。ハンマーで濁音がする。
E _g	極めて軟質。ハンマーで著しく濁った音がする。

・コア形状

I _g	50cm以上の長柱状
II _g	20cm以上50cm未満の長柱状
III _g	10cm以上20cm未満の柱状
IV _g	3cm以上10cm未満の岩片状～短柱状
V _g	1cm以上3cm未満の岩片状
VI _g	1cm未満の土砂状

・割れ目の状態

a _g	密着, 新鮮
b _g	酸化鉄付着
c _g	細粒物質を挟む。
d _g	割れ目として認識できない。

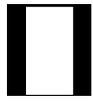
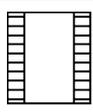
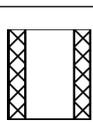
・風化

α	非常に新鮮である。造岩鉱物の変質はまったくない。
β	新鮮である。有色鉱物の周辺に赤褐色化がある。長石の変質はない。
γ	弱風化している。有色鉱物の酸化汚染がある。長石の部分的な変質(白色化)がある。
δ	風化している。有色鉱物が黄金色あるいは周辺が褐色粘土化している。長石の大部分が変質している。
ε	強風化している。石英および一部の長石を除きほとんど変質し原岩組織は失われている。

・変質

1	非変質	肉眼的に変質鉱物の存在が認められないもの。
2	弱変質	原岩組織を完全に残し, 変質程度(脱色)が低いもの。あるいは非変質部の割合が高いもの(肉眼で50%以上)。
3	中変質	肉眼で変質が進んでいると判定できるが, 原岩組織を明らかに残し, 原岩判定が容易なもの。または, 非変質部を残すものおよび網状変質部。
4	強変質	構成鉱物, 岩片等が変質鉱物で完全置換され, 原岩組織を全く～殆ど残さないもの。

・破碎度区分

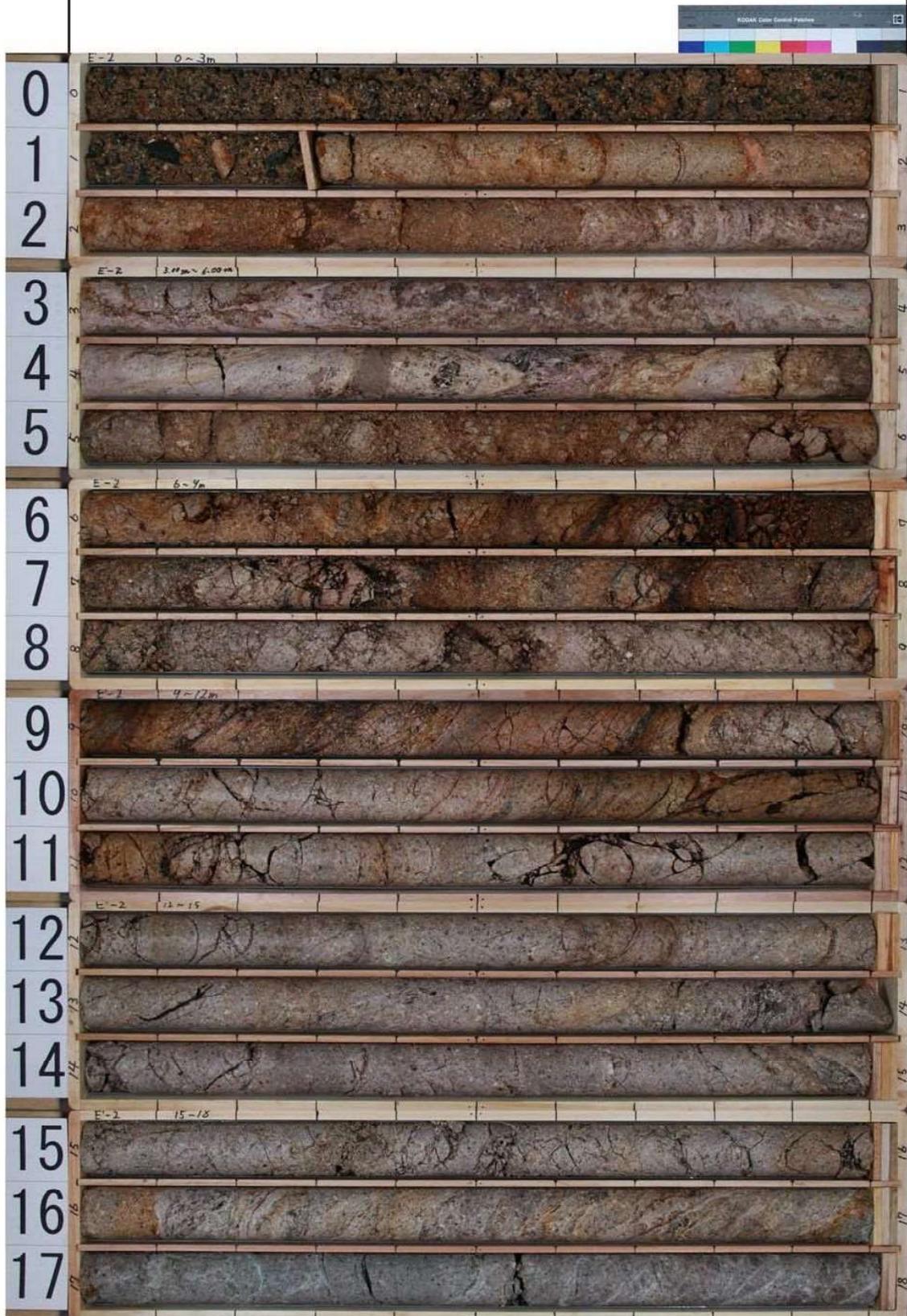
区分	模様	詳細
Hc-1		粘土状部。 粘土及びシルトを主体とし、少量の砂及び礫を伴う。粘土化が進み全体に軟質化している。
Hc-2		礫混じり粘土状部。 粘土及びシルトの基質中に礫状ないしレンズ状の岩片を含む。基質及び礫は粘土化が進み軟質化している。
Hb		礫質粘土状部, 粘土質礫状部, 礫質砂状部。 礫を多く含み, 基質は粘土, シルト及び砂からなる。基質は粘土化が進み軟質化しているが, 礫は比較的新鮮で硬い。
Hj		粘土混じり礫状部, 粘土混じり岩片状部, 粘土質岩片状部, 砂混じり岩片状部。 粘土及びシルトを挟む割れ目が発達し, 全体に脆い。岩片は比較的新鮮で硬いものから, やや粘土化が進み指圧で砂状化するものまである。網目状の粘土細脈が発達することがある。

余白

H24-E'-2

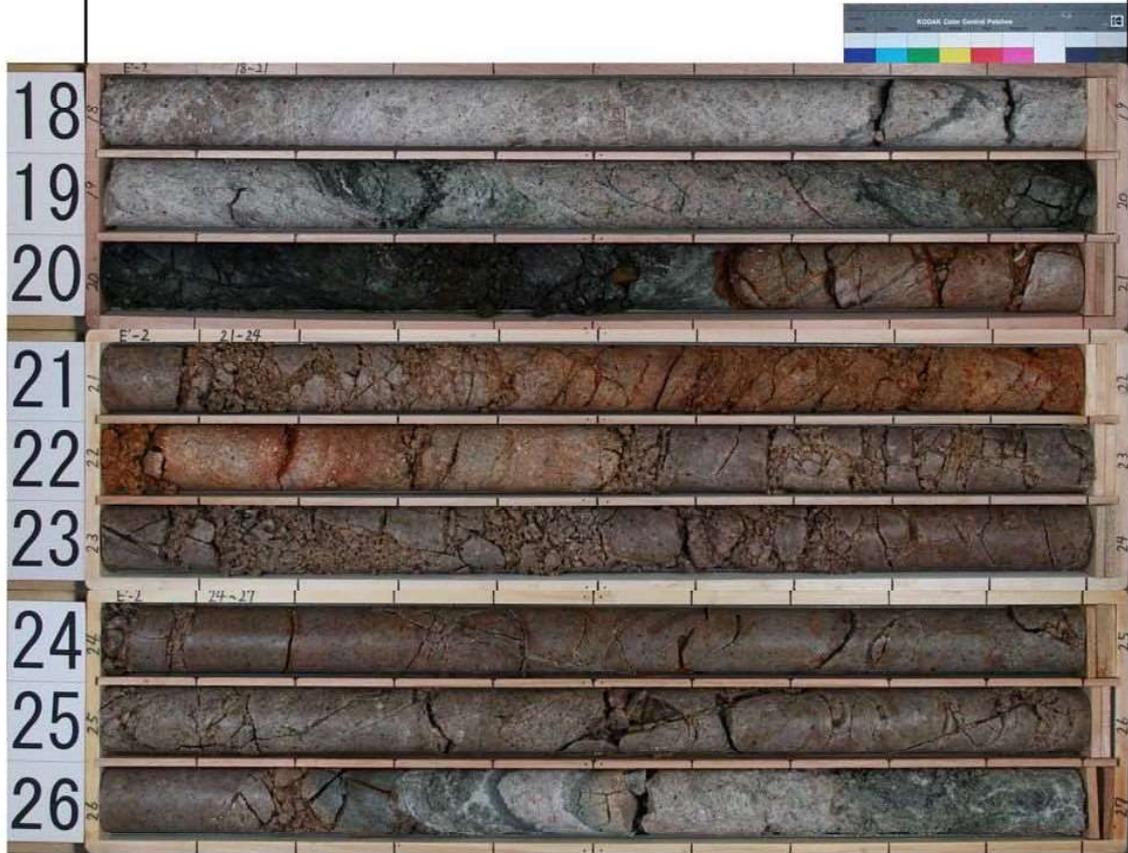
孔番 E' -2 孔

深度 0.00m~18.00m



孔番 E' -2 孔

深度 18.00m ~ 27.00m



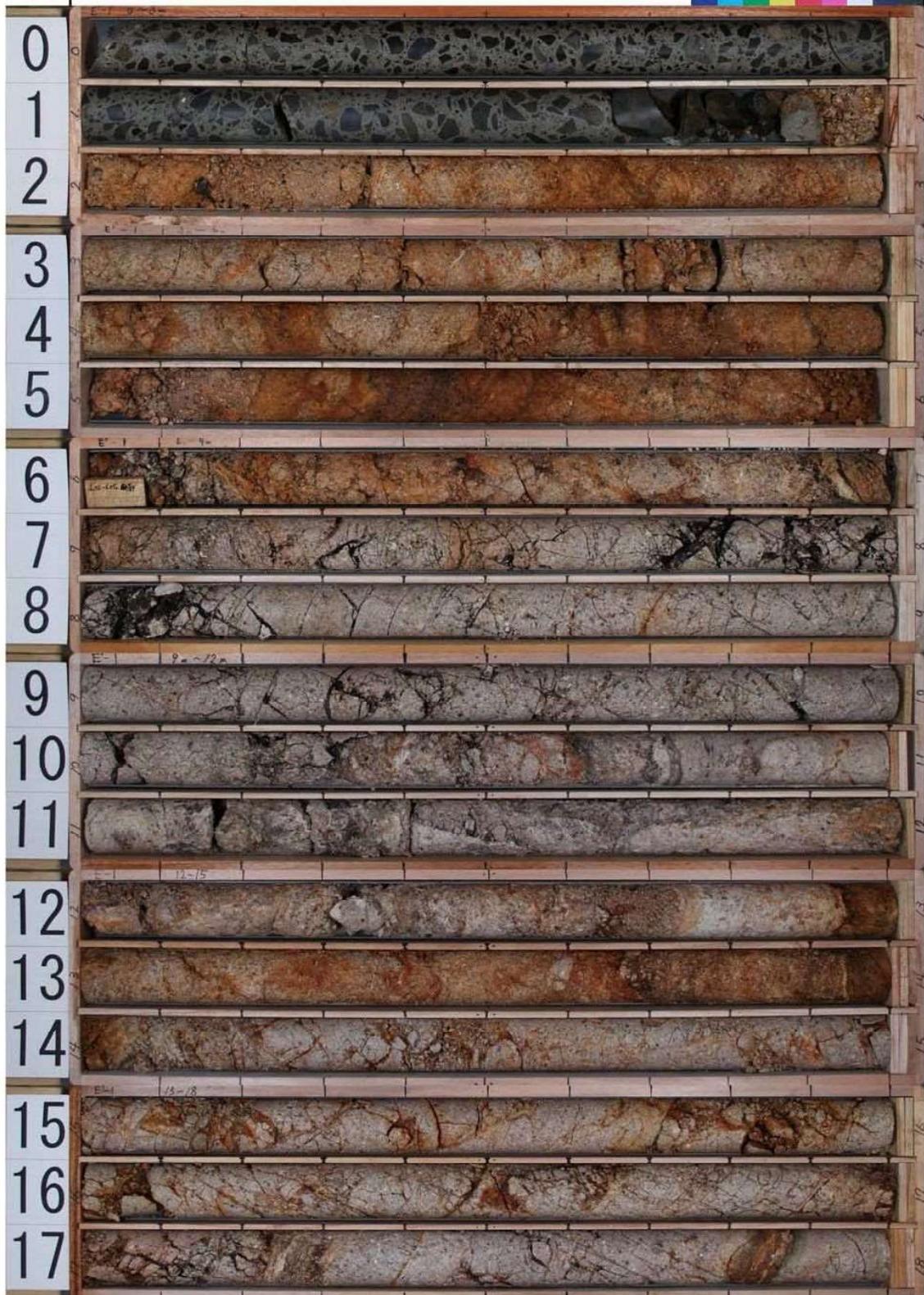
H24-E'-1

E'-1 (2 / 2)

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コアラ形状	割れ目の状態	風化質	記事	コア採取率 → (%) 最大コア長 → cm R Q D L [%]	岩級区分	(標準貫入) 試験		原位置試験 (孔内水平載荷)	室内試験	掘進速度 (cm/時)	孔径 (mm)	コアラチップ/ビット	給圧 (kN・MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	排水量 (L/分)					
													(N 値) 値	(N 値 ~ 深度) 図														
		0.28	29.00	花崗斑岩	褐灰	Dg	v _g	cg	γ	2	0																	
21					明褐灰	Dg	v _g	cg	γ	2	20.27~20.30m: 変質により、暗青灰色を呈する。 ●20.30~20.38m: 破砕部 20.30~20.37m: 砂礫質粘土状破砕部 (Hb) 上端23', 下端25'でいずれも直線的。幅50mm程度。変質した岩片を含む。	CL'						160										
22					灰褐	IVg	v _g	cg	γ	2	20.37~20.38m: 粘土状破砕部 (Hc-1)																	
23					灰黄	Eg	v _g	cg	γ	4	下端25'で直線的。幅10mm。橙色。 ●22.77~23.01m: 破砕部 粘土混じり砂状破砕部 (Hb)	D'																
24					灰褐	Dg	v _g	cg	γ	2	上端17', 下端19'。褐灰~明黄褐色。強く変質している。22.83mに幅2~5mmの赤褐色粘土脈を挟む。 ●25.13~25.36m: 破砕部 (G断層)																	
25					にぶい黄橙	IVg	v _g	cg	γ	4	25.18~25.27m: 粘土混じり礫状破砕部 (Hj) 上端45'で不明瞭。下端60'で湾曲する。																	
26					明褐灰	Dg	v _g	cg	γ	2	25.27~25.29m: 礫質粘土状破砕部 (Hb)																	
27					灰白	Dg	v _g	cg	γ	2	下端56'。幅15~20mm。 25.29~25.31m: 砂混じり粘土状破砕部 (Hc-2) 下端56'で波打つ。幅10mm程度。黒褐色。																	
28											25.31~25.32m: 礫質粘土状破砕部 (Hb)																	
											上端56'。下端56'。やや波打って連続。幅5mm程度。 25.32~25.36m: 粘土混じり砂礫状破砕部 (Hb) 下端43'。幅30~40mm。 25.36~29.00m: 割れ目間隔は1~3cm程度で、一部に割れ目が密集する。 28.55~28.71m: 青灰色に変質する。 28.61~28.66m: 灰白色粘土混じり礫状を呈する。																	

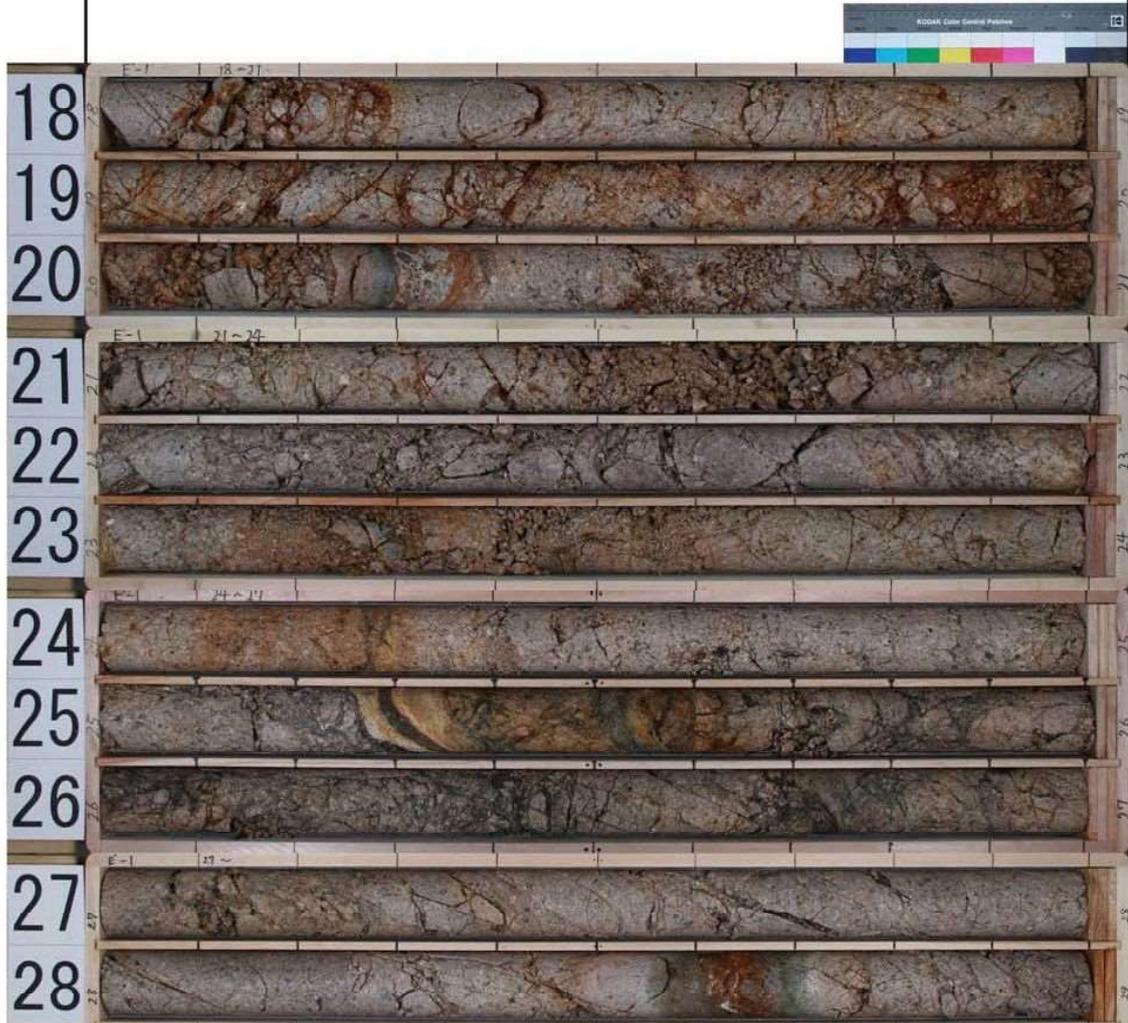
孔番 E' -1 孔

深度 0.00m~18.00m



孔番 E' -1 孔

深度 18.00m ~ 29.00m



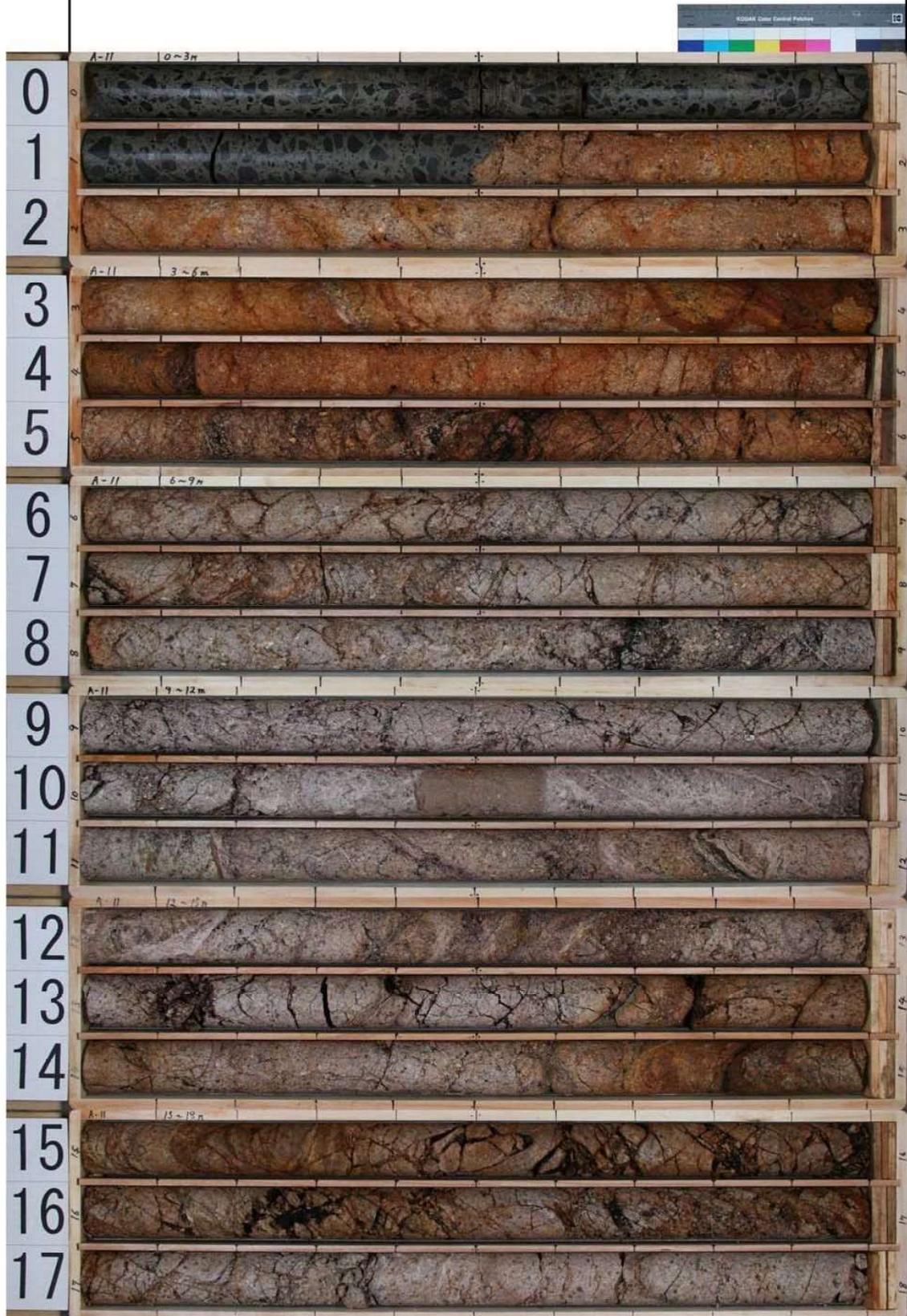
H24-A-11

A-11(2/2)

標尺	標高	深度	柱状	岩種	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記号	コア採取率 → (%)	最大コア長 cm	R Q D L [%]	岩級区分	標準貫入		原位置試験 (孔内水深載荷)	室内試験	掘進速度 (cm/時)	孔径 (mm)	コアラップ/ビット	給圧 (kN/MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	排水量 (L/分)				
																(N値)	(深度)													
21			花崗斑岩	明褐灰	Eg	Vg	dg	γ	3	11.83~12.12m: 礫状破砕部 (Hj) 上端45°, 下端60~70°。不明瞭な20°前後の割れ目や低密着割れ目が多い。灰褐色を呈する。	0	4	100	CL'	0	10		2/8	90	86	1.0	100	0.1	泥水10	10					
22				灰褐	Eg	Vg	dg	δ	3	12.12~12.16m: 礫質粘土状破砕部 (Hb) 上端60~75°, 下端40~60°で両者とも波打ちながら連続。径1~3mm石英粒と粘土化した径5~10mm岩片を多く含む。白色~明赤灰色を呈する。幅20~35mmと膨縮する。	4	10	100	D'					2/9	105	86	1.0	100	0.1	泥水10	10				
23				明褐灰 にふい 色	Vg						12.16~12.76m: 粘土混じり礫状破砕部 (Hj) 下端不明瞭。一部で割れ目が残存するが、概ね割れ目は消滅している。20~25°で白~にふい色~明赤灰色。厚さ1~5mmの軟弱粘土を挟む。	4	10	100	CL'					2/10	45	86	1.0	100	0.1	泥水10	0			
24				褐灰	Cg	Vg	cg	γ	2	18.02m: 黄褐色粘土挟在。傾斜60°。幅3~5mm。厚約20mmが淡緑色化。黄鉄鉱が晶出。	4	10	100	D'					2/10	80	86	1.5	100	0.1	泥水10	0				
25				明褐灰	Eg	Vg	dg	γ	3	21.20~21.27m: 変質により、灰白~にふい黄褐色。土砂状となる。	4	10	100	CL'					2/13	80	86	1.5	100	0.1	泥水10	0				
26				明褐灰	Eg	Vg	dg	γ	3	21.40~21.61m: 破砕部 粘土混り礫状破砕部 (Hj) 上端25°でやや波打ち。下端10°。幅1~3mmの白色粘土を多く含む。	4	10	100	CL'					2/14	115	86	1.0	100	0.1	泥水10	0				
27				明褐灰 にふい 色	Vg	cg					21.61~21.65m: 礫混り粘土状破砕部 (Hb) 下端55°で直線的。幅30~50mm。にふい色~灰白色。	4	10	100	D'					2/17	105	86	1.0	150	0.1	泥水10	0			
28				明褐灰 にふい 色	Vg	cg					25.83~26.38m: 破砕部 25.83~25.86m: 礫混り粘土状破砕部 (Ho-2) 上端53°。下端50°で両端とも直線的。幅20mm。径1~5mmの石英。礫を少量含む。	4	10	100	CL'															
29				明褐灰 にふい 色	Vg	cg					25.86~26.38m: 粘土混り礫状破砕部 (Hj) 下端30°で直線的。径10~20mmの岩片主体で、白色粘土脈が分布する。	4	10	100	CL'															
30				明褐灰 にふい 色	Vg	cg					27.92m: 58°で幅1~5mm。27.96m: 52°で幅1~3mmのいずれも軟弱な白色粘土脈が膨縮しながら概ね直線的でシャープに連続する。また、両粘土脈から派生した幅0.5~1mmの同質の粘土脈も分布する。	4	10	100	CL'															
31				青灰	Eg	Vg	cg	γ	3	29.00~29.35m: 破砕部 (D-I破砕部) 29.00~29.05m: 粘土状破砕部 (Ho-1) 上端56°。下端58°で両端とも直線的。幅10~20mm。灰白~色。	4	10	100	CL'																
32				明褐灰 にふい 色	Vg	cg					29.05~29.15m: 礫質粘土状破砕部 (Hb) 下端62°で概ね直線的。幅55mm。やや硬質。	4	10	100	CL'															
33				明褐灰 にふい 色	Vg	cg					29.15~29.18m: 粘土状破砕部 (Ho-1) 下端68°で直線的。幅10~15mm。暗褐色。石英。細礫を若干含む。	4	10	100	CL'															
34				明褐灰 にふい 色	Vg	cg					29.18~29.35m: 礫質粘土状破砕部 (Hb) 下端65~80°で波打ち。径5mm以下の礫を含む。 29.63m, 29.67m: 石英脈。各々幅5mm, 3mm。暗灰色を呈する。 31.07m: 傾斜70°で、幅2~3mmの青灰色粘土を挟む。 31.07~31.90m: 変質により青灰色化する。一部礫質粘土を呈する。 31.41m: 割れ目の間隔幅20mm程度が褐色化し、下割れの幅5~10mmが径2~5mmに細片化する。 34.46m: 傾斜65°で、幅2~4mmの白色粘土を挟む。	4	10	100	CL'															

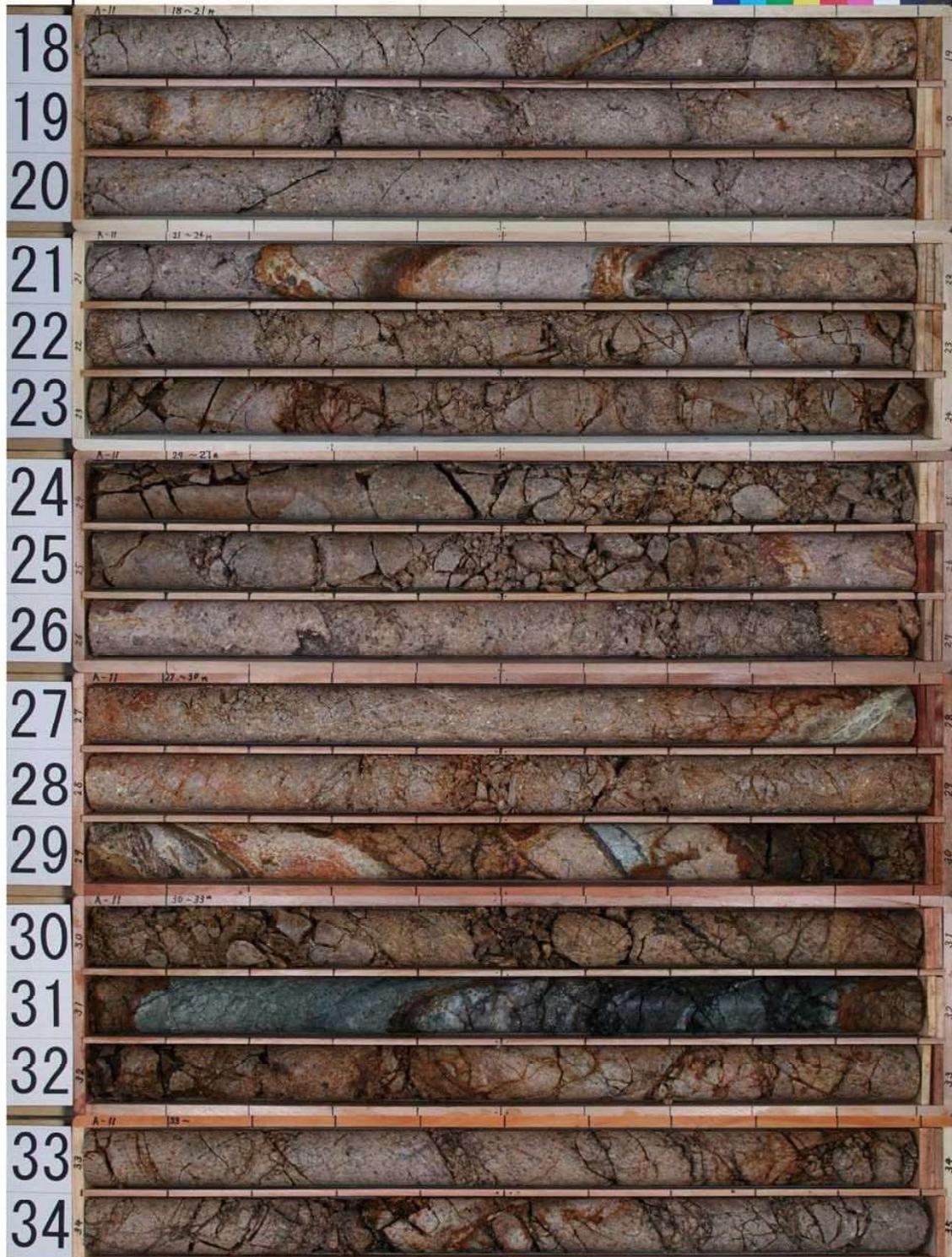
孔番 A-11 孔

深度 0.00m ~ 18.00m



孔番 A-11 孔

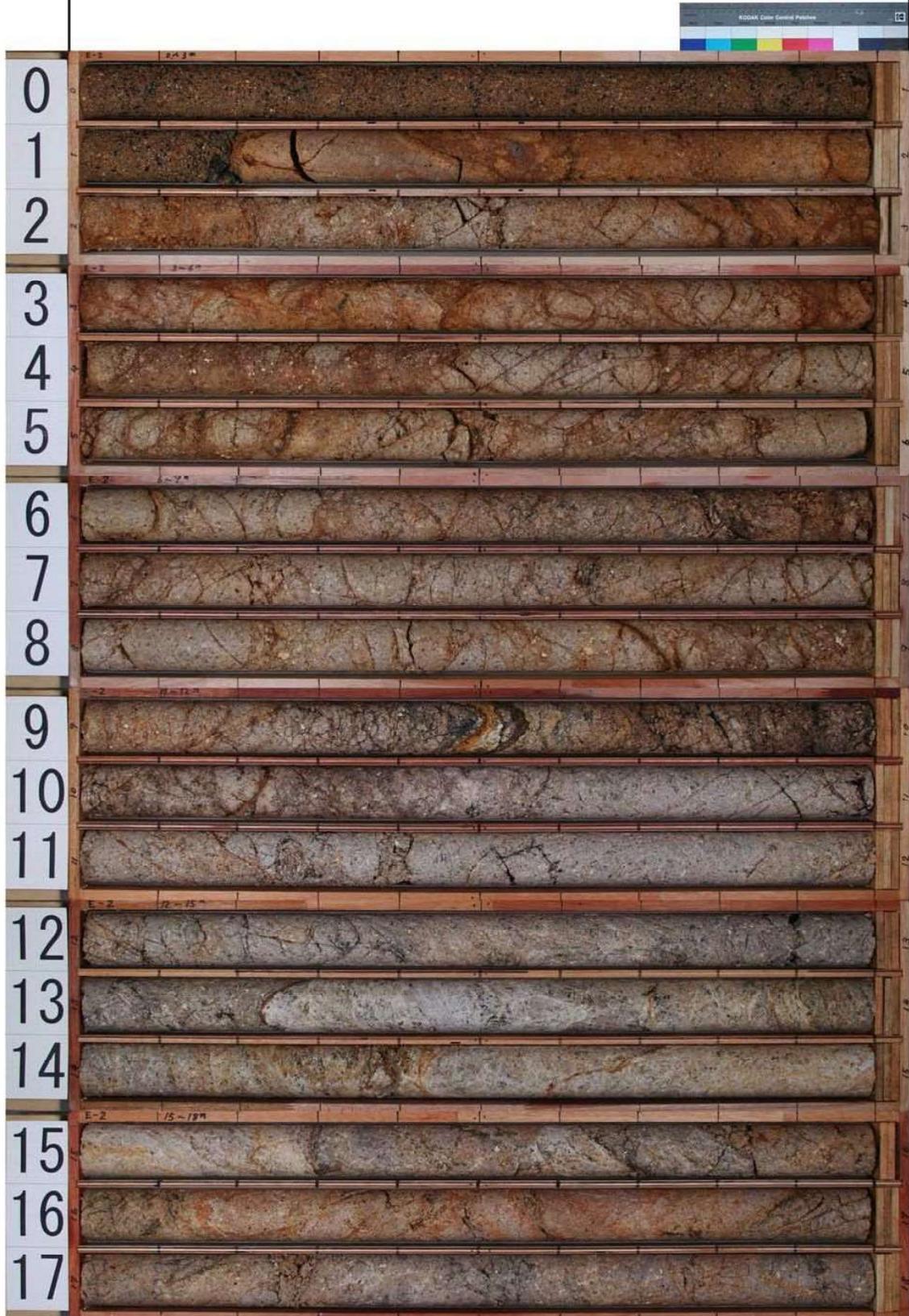
深度 18.00m ~ 35.00m



H24-E-2

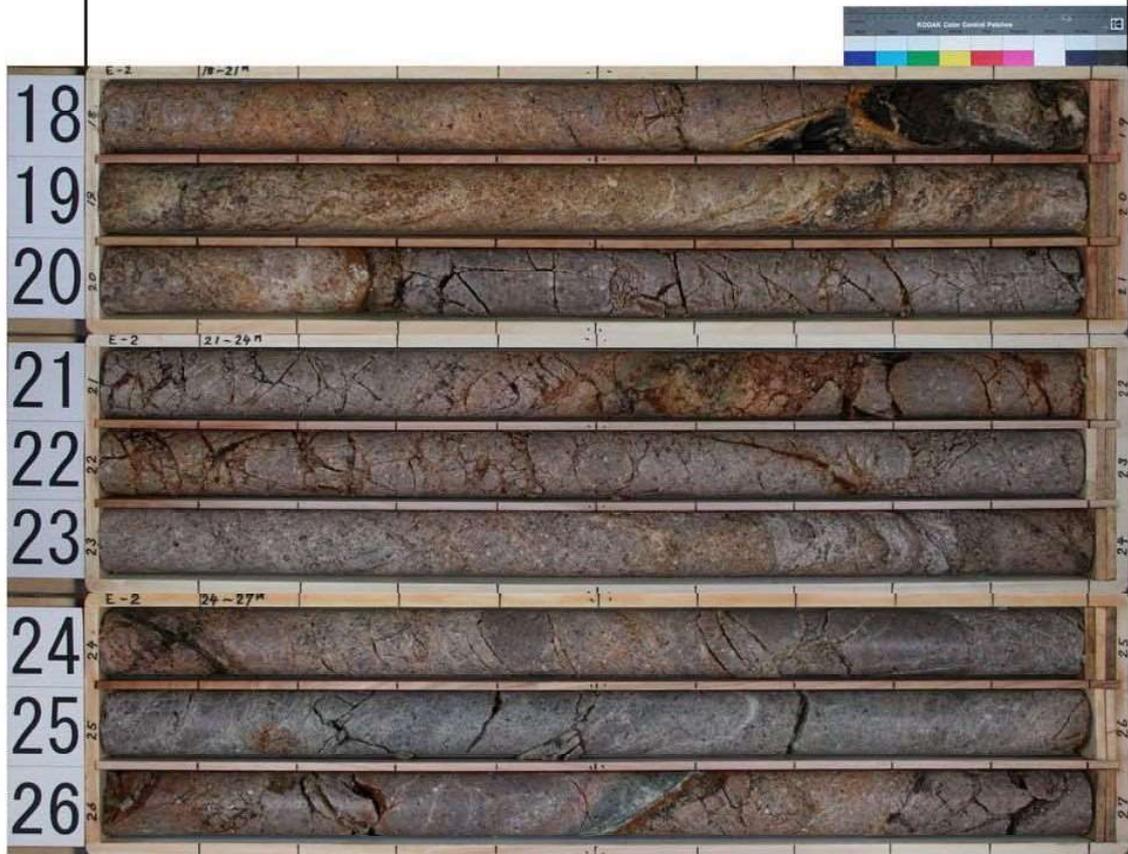
孔番 E-2 孔

深度 0.00m ~ 18.00m



孔番 E-2 孔

深度 18.00m ~ 27.00m



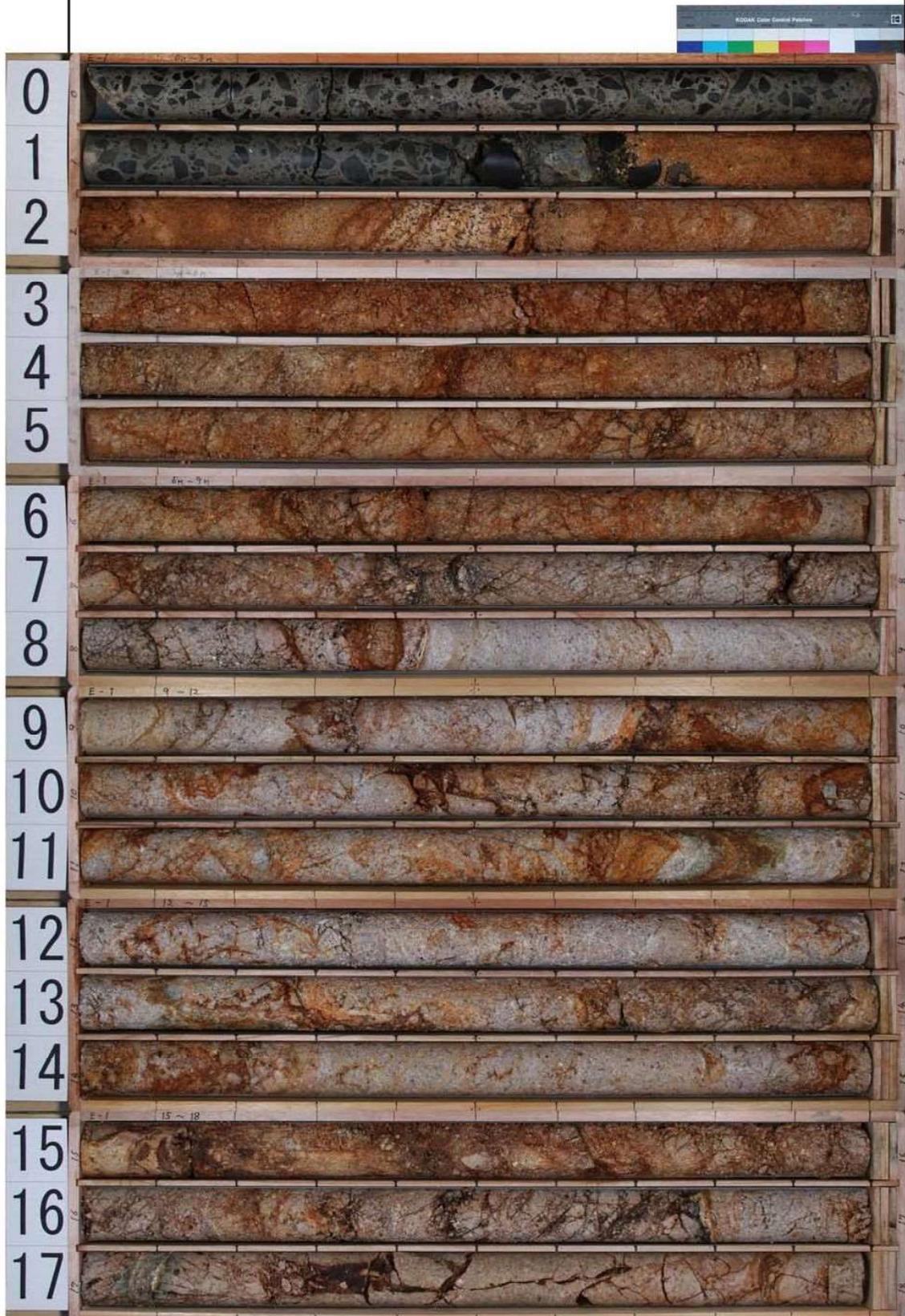
H24-E-1

E-1 (2 / 2)

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟状態	割れ目の形状	風化質	記号	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	R Q D L [%]	岩級区分	孔内水位 (m) / 測定月日	(標準貫入) 試験		原位置試験 (孔内水深数等)	室内試験	掘進速度 (cm/時)	孔径 (mm) / 孔壁保護	コアチューブ/ビット	給圧 (kN・MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	送水量 (L/分)	排水量 (L/分)										
															(N 値 ~ 深度) 図	(N) 値																				
21				花崗斑岩	明褐色	Eg	dg	δ	3	<p>●16.73~16.80m: 破砕部 粘土状破砕部 (Hc-1) 上端22', 下端20' で両端とも直線的でシアー。幅15~20mm。</p> <p>17.06~17.10m: 明褐色' 灰粘土状存在。傾斜10~15'。幅35~40mm。 19.84m: 黄褐色粘土状存在。傾斜35' で直線的。幅2~10mm。</p> <p>●20.00~20.44m: 破砕部 (D-I 破砕帯) 20.00~20.02m: 緑混り粘土状破砕部 (Hc-1) 上下端15'。幅10mm。にぶい黄褐色。上端は直線的でシアー。下端はやや波打つ。 20.02~20.24m: 粘土混り礫状破砕部 (Hj) 下端43' で湾曲。幅2~5mmの白色粘土が網状に分布。 20.24~20.32m: 緑質粘土状破砕部 (Hb) 下端50' で直線的でシアー。幅60~70mm。 20.32~20.34m: 粘土状破砕部 (Hc-1) 下端52' で直線的。幅15~20mm。暗褐色。にぶい黄褐色を呈する。 20.34~20.44m: 粘土混り礫状破砕部 (Hj) 下端35' で直線的。 23.58~23.74m: 変質により、緑灰色を呈する。</p>																										
22																																				
23																																				
24	3.04	25.00											にぶい黄褐色	Dg	Vg	cg	γ																			

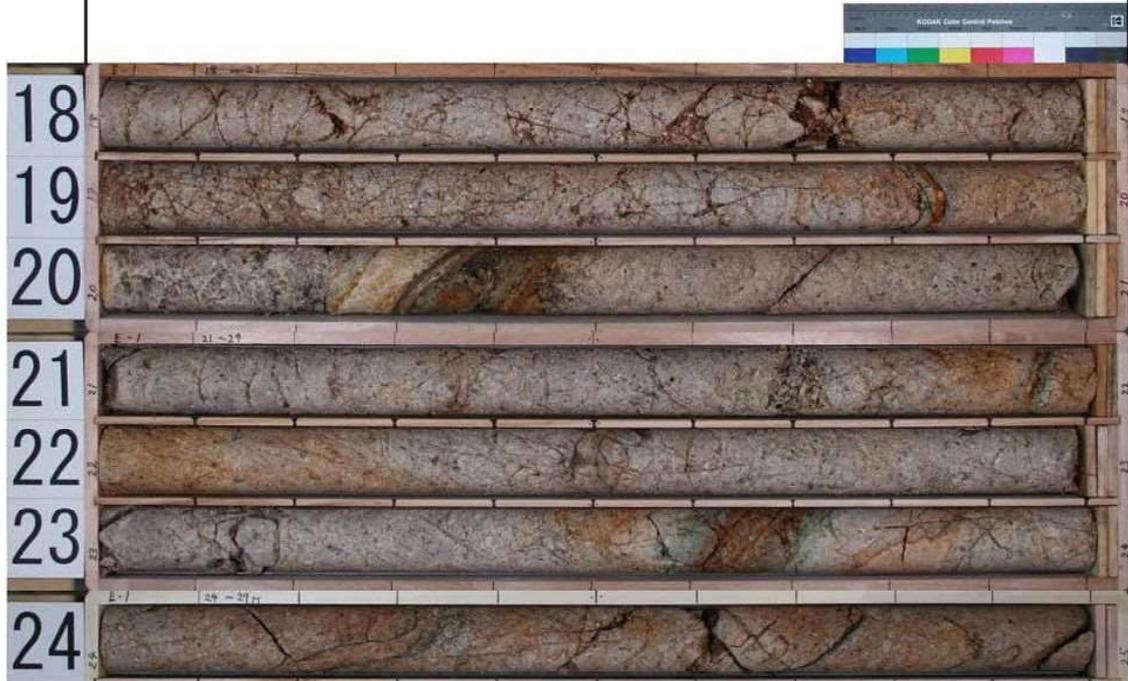
孔番 E-1 孔

深度 0.00m ~ 18.00m



孔番 E-1 孔

深度 18.00m ~ 25.00m



H24-B6-1

B6-1 (2 / 4)

標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記号	試験	岩級区分	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入 (N値~深度) 図		原位置試験 (孔内水深数等)	室内試験	掘進速度 (cm/時)	孔径 (mm) / 孔壁保護	コアチップ/ビット	給圧 (kN・MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	送水量 (L/分)	排水量 (L/分)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
														N	値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
26		花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	24.98m: 褐色に酸化した部分 (幅20mm) が帯状に分布する。傾斜は50°程度である。	0 50 100	CL'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
27																										花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	27.14~27.35m: 割れ目が密集し、マンガン脈と砂状部を挟む。	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
28																																																	花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	27.85~28.26m: 網目状に黄灰色の細粒部を挟む。	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
29																																																																								花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	31.15m: 傾斜55°, 幅2~3mmのマンガン脈を挟む。	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
30																																																																																															花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	34.00~34.14m: コアの表面は粗く、やや軟質である。	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
31																																																																																																																						花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	35.08~35.57m: 割れ目が網目状 (1~3cm間隔) に分布する。コアはやや軟質である。	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
32																																																																																																																																													花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	38.35~38.40m: 破砕部破砕幅は3.5cmである。	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																																																																																																																																														
33																																																																																																																																																																				花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	38.35~38.39m: 凝混しり粘土状破砕部 (Hc-2)	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																																																																																																																							
34																																																																																																																																																																																											花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	上端45°で直線的。淡赤褐色。	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																																																																																																
35																																																																																																																																																																																																																		花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	38.39~38.40m: 粘土状破砕部 (Hc-1)	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																																																																									
36																																																																																																																																																																																																																																									花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	下端50°で凹凸、幅3mm。軟質である。オリブ灰色。	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																																																		
37																																																																																																																																																																																																																																																																花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	39.11~40.00m: 割れ目が網目状を呈して密に発達する。	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																											
38																																																																																																																																																																																																																																																																																							花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	39.40~39.65m: マンガン脈を挟む。	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																				
39																																																																																																																																																																																																																																																																																																														花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	40.73~41.68m: 所々割れ目が網目状に分布する。基質は砂状を呈する。	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																													
40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	43.16~44.09m: 割れ目が網目状に分布する。傾斜60°程度の割れ目にマンガン脈と黄褐色砂状部を挟む。所々礫状を呈する。全体に緻密である。	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																						
41																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	44.73~45.01m: 傾斜55~80°の割れ目が1~3cm間隔で発達する。割れ目沿いは角礫状を呈する。	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																															
42																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	45.01~45.07m: 網目状に割れ目が発達する。	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																								
43																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	45.87~46.33m: 割れ目が1~3cm間隔で発達する。割れ目沿いは角礫状を呈する。	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																	
44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	46.33~46.47m: 粘土混じり礫状を呈する。上端部には幅20~30mmの凝混しりマンガン脈。下端部には幅0~4mmの黄緑色粘土を穿う。上端境界は傾斜55°, 下端境界は傾斜40°である。	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50										
45																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
46		花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3	49.82~49.90m: 傾斜60°程度の割れ目が密集し、一部礫状を呈する。	0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
47																									花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3		0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
48																																																花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3		0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
49																																																																							花崗斑岩		明褐灰	Dg	Vg	cg	δ	3		0 50 100	D'	▽ 33.20 6/25	0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

B6-1 (3 / 4)

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記号	試験	岩級区分	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入 (N値~深度) 図		原位置試験 (孔内水平載荷)	室内試験	掘進速度 (cm/時)	孔径 (mm) / 孔壁保護	コアカチューブ/ビット	給圧 (kN・MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	送水量 (L/分)	排水量 (L/分)																						
															N	値																																
51			花崗斑岩	Cg	IVg	Dg	IVg	γ	2	51.30m: 割れ目が密集する。コアはやや脆い。	CL'	51.30	6/25	0	0	0	6/25	100	ダブルコアカチューブ/ダイヤモンドビット	86/泥水	40.0	120	0.1	0																								
52																																																
53																																53.65~53.73m: 傾斜30~45°の割れ目が0.1~2m間隔で発達する。コアは脆い。																
54																																54.05~54.85m: 割れ目が網目状に発達する。																
55																																54.64~54.66m: 礫混じりシルト状 (幅20~30mm) を呈する。上端境界の傾斜は45°、下端境界の傾斜は60°程度である。																
56																																55.67~55.85m: 高角度の割れ目 (傾斜60°程度) 沿いは脆弱である。56.20~56.38m: 割れ目が密集している。																
57																																57.75~58.10m: コアの表面は粗く、軟質である。																
58																																58.00~58.10m: 粘土混じり礫状 (幅10cm程度) を呈する。下端境界面の傾斜は60°程度である。																
59																																58.41~58.52m: コアは褐色に変色しており、やや脆い。																
60																																59.39~59.50m: 黄白色を呈する粘土脈 (幅1~3mm) が網目状に分布する。																
61																																60.45~60.87m: 割れ目が密集し、砂礫状を呈する。																
62																																61.36~61.58m: コアは割れ目に沿って褐色に変色している。																
63																																●62.50~62.66m: 破砕部 62.40~62.53m: 礫質粘土状破砕部 (Hb) 上端不明瞭。																
64																																62.53m: 粘土状破砕部 (Hc-1) 傾斜65°でほぼ直線的。幅2mmの赤灰色粘土。																
65																																62.53~62.66m: 粘土混じり礫状破砕部 (Hj) 下端傾斜60°~80°で湾曲。																
66																																63.18~63.79m: 粘土脈 上下端不明瞭。熱水変質部。																
67																																64.13~64.56m: 割れ目に沿って褐色に変色している。																
68																																64.50m: 礫混じり粘土 (幅2~8mm) を挟む。傾斜75°~85°。																
69																																67.13~67.35m: コアの表面は褐色を帯びる。																
70																																67.63~67.91m: 全体的に変質しており、所々軟質な部分を含む。																
71																																71.09~71.57m: 傾斜20~40°と傾斜70°程度の割れ目が交わりながら発達しており、割れ目の交差部の一部は脆弱である。																
72																																●71.87~73.91m: 破砕部 (浦底新層) 71.87~73.72m: 粘土混じり礫状破砕部 (Hj)																
73																																上端15°で直線的。下端不明瞭。 73.72~73.79m: 礫混じり粘土状破砕部 (Hc-2)																
74																																上端不明瞭。淡黄褐色。 73.79~73.80m: 粘土状破砕部 (Hc-1)																
										73.80~73.91m: 粘土混じり礫状破砕部 (Hj)																																						
										下層不明瞭。 74.88~75.21m: 黄灰色のシルト状挟在物 (幅2~8mm) が分布する。シルト状挟在物の傾斜は45~60°程度である。																																						

B6-1 (4 / 4)

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟状態	割れ目の状態	風化	変質	記事	コア採取率 → (%) 最大コア長 → cm R Q D L [%]	岩級区分	孔内水位(m)/測定月日	(標準貫入) 試験		原位置試験 (孔内水平載荷)	室内試験	掘進速度 (cm/時)	孔径 (mm) / 孔壁保護	コアチップ/ビット	給圧 (kN・MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	送水量 (L/分)	排水量 (L/分)							
														(N値~深度) 図	(N) 値																	
	-36.69	81.00	+	花崗斑岩	浅黄	Dg	IVg	cg	2	75.75~76.30m: コアの表面は粗く、やや軟質である。 77.42~77.71m: 割れ目に沿って細片状を呈する。 78.75~78.84m: 熱水変質部粘土脈が網目状に分布する。上下端の傾斜が異なる。岩片の定向配列は見られない。		CL																				
76		Dg				IVg	dg	3																								
77						Cg	IVg																									
78						Dg	IVg	cg	2																							
79						Cg	IVg																									
80						Dg	IVg	cg	2																							
						Dg	IVg	dg	3																							

孔番 B6-1 孔

深度 0.00m~18.00m



孔番 B6-1 孔

深度 18.00m ~ 36.00m



孔番 B6-1 孔

深度 36.00m ~ 54.00m



孔番 B6-1 孔

深度 54.00m ~ 72.00m



孔番 B6-1 孔

深度 72.00m ~ 81.00m



H27-F-1

F-1 (2 / 2)

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	割れ目の状態	風化質	変質	記号	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	R Q D L [%]	岩級区分	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入 (N値~深度) 図		原位置試験 (孔内水深数毎)	室内試験	掘進速度 (cm/時)	孔径 (mm) / 孔壁保護	給圧 (kN・MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	送水量 (L/分)	排水量 (L/分)										
																N	値																			
		-0.09	26.00	花崗斑岩	明褐色 にぶい橙 明褐色 明褐色	Eg	Ⅵg	dg	δ	3 4 3 3						0 10 20 30 40 50			5/26	163 150 170 150	86 / 泥水	ダブルコアチューブ / ダイヤモンドビット	10.0	140	0.2	泥水	1									
										<p>●20.29~20.88m: 破砕部 20.29~20.31m: 粘土混じり礫状破砕部 (Hj) 上端はシャープで連続的に17°、下端は湾曲~波打って30~45°で連続。土砂状~粘土化し著しく軟化。白色粘土脈が多く分布。上端のせん断面はゆる割れ目や風化割れ目を切っている(変位量不明)。にぶい黄褐色を呈する。幅15~30mm。</p> <p>20.31~20.34m: 礫混じり粘土状破砕部 (Ho-2) 上端は湾曲~波打って30~45°、下端は波打って45°で連続。径2~3mmの石英粒を10%程度含む。一部で風化により褐色化する。灰白~黄褐色を呈する。幅20~25mm。</p> <p>20.34~20.35m: 粘土状破砕部 (Hc-1) 上端は波打って45°、下端は45°で連続的に連続。石英粒、岩片はほとんど含まない。にぶい黄褐色を呈する。幅2mm。</p> <p>20.35~20.88m: 粘土混じり礫状破砕部 (Hj) 上端45°、下端65°でいずれも連続的に連続。径5~10mmの粘土化した花崗斑岩片と幅1~5mm、白色の軟質な脈状~レンズ状の粘土からなる。岩組織は残留するが、割れ目は消滅するものが多い。灰~にぶい黄褐色を呈する。</p> <p>20.88m: 粘土状破砕部 (Ho-1) 上端65°、下端68°でいずれも連続的に連続。径1~2mm石英粒を2~3%とわずかに含む。灰白色を呈する。幅1~7mm。</p> <p>●21.20~22.99m: 破砕部 21.20~22.92m: 粘土混じり礫状破砕部 (Hj) 明褐色~にぶい橙色を呈する。全体にやや軟質~硬質。上端50°でやや不明瞭。下端60°で明確。21.20~22.35m間は、径30mm以下の岩片とその間を充填する灰白~赤灰色粘土からなり、マンガン汚染を伴う。一部に引きずり構造やせん断面が見られる。22.08mには傾斜80°で幅1~3mmの灰黄褐色粘土を不連続に伴い、その周辺は灰白色粘土化が著しい。22.35~22.72m間は灰白色粘土を伴う微細な割れ目が発達しているが、原岩組織は残る。上端には傾斜50~80°で湾曲した幅1~2mmのにぶい褐色の軟質な粘土を伴う。22.72~22.92m間は全体に変質し、灰白色~赤灰色粘土が網目状に分布する。</p> <p>22.92~22.93m: 礫質粘土状破砕部 (Hb) 明褐色のやや軟質な礫質粘土状部からなる。下端境界の傾斜は68°である。</p> <p>22.93m: 粘土状破砕部 (Ho-1) にぶい黄褐色を呈する。軟質な粘土状部からなり、幅は0.5cmである。下端境界の傾斜は68°である。</p> <p>22.93~22.99m: 粘土混じり礫状破砕部 (Hj) 明褐色のやや軟質な礫状部からなる。下端境界の傾斜は57°である。</p> <p>●24.95~25.78m: 破砕部 24.95~25.08m: 粘土混じり礫状破砕部 (Hj) にぶい黄褐色のやや軟質な礫状部からなる。上端境界の傾斜は58°である。</p> <p>25.08m: 礫質粘土状破砕部 (Hb) 灰白色を呈する。軟質な粘土状部からなり、幅は0.6cmである。傾斜は58°である。</p> <p>25.08~25.45m: 粘土混じり礫状破砕部 (Hj) 明褐色の硬質な礫状部からなる。下端境界の傾斜は34°である。</p> <p>25.45m: 粘土状破砕部 (Ho-1) にぶい黄褐色を呈する。軟質な粘土で、幅は0.6cmである。下端境界の傾斜は30°である。</p> <p>25.45~25.50m: 礫質粘土状破砕部 (Hb) 上端34°、下端41°で波打って連続する。幅0.6cm。にぶい黄褐色~にぶい赤褐色。</p> <p>25.50~25.78m: 粘土混じり礫状破砕部 (Hj) 上端41°、下端68°で波打つ。岩片を主体とし、岩片間に幅1~2mmの白色粘土を伴う。</p>																										

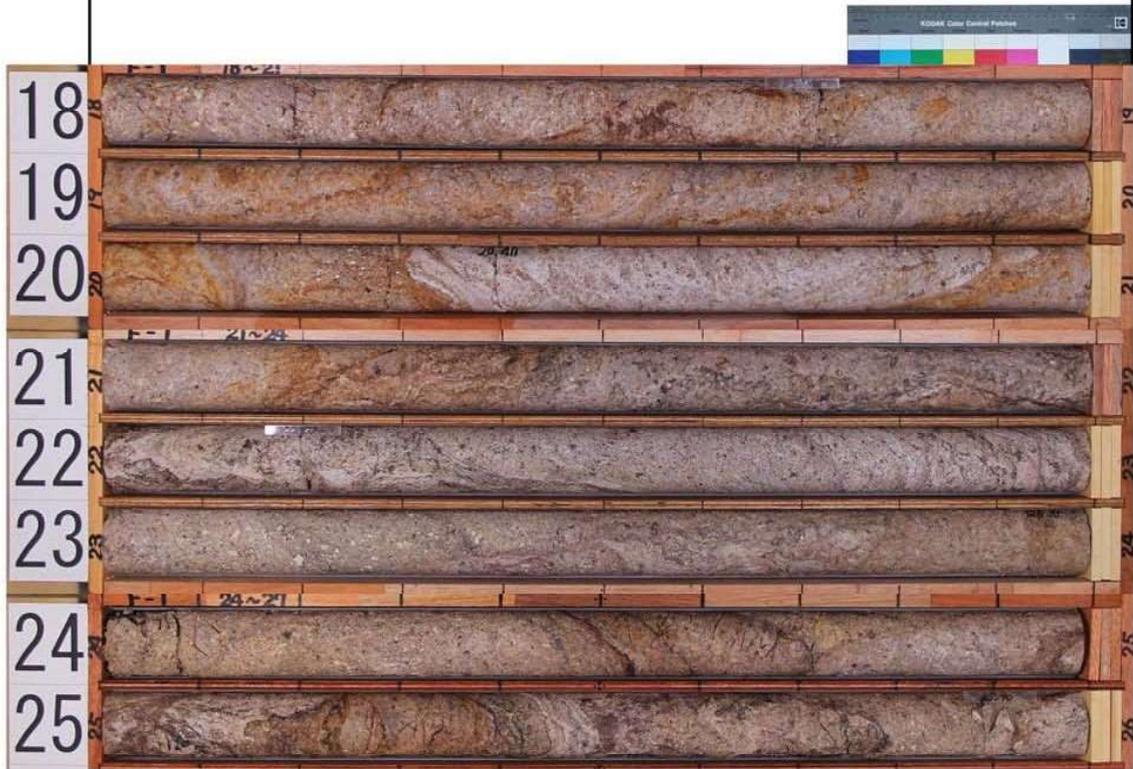
孔番：F-1

深度 0.00m~18.00m



孔番：F-1

深度 18.00m ~ 26.00m



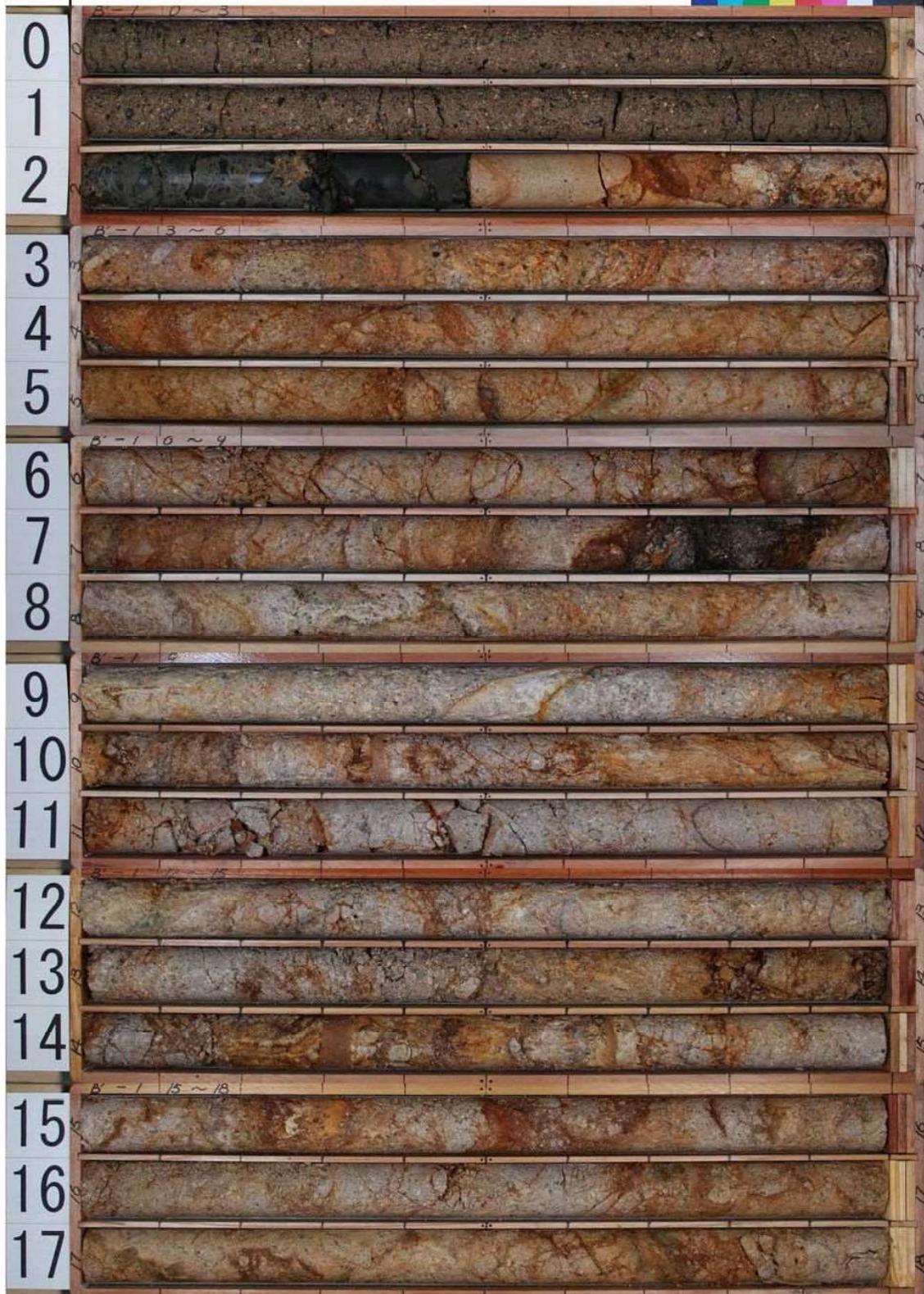
H24-B'-1

B'-1 (2 / 2)

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記事	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm) R Q D L [%]	岩級区分	孔内水位 (m) / 測定月日	(標準貫入) 試験		原位置試験 (孔内水平載荷)	室内試験	掘進速度 (cm/時)	孔径 (mm) / 孔壁保護	コアチップ/ビット	給圧 (kN・MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	送水量 (L/分)	排水量 (L/分)								
															(N 値 ~ 深度) 図	(N 値)																		
		2.21	25.00	花崗斑岩	明褐灰	Eg	VIg	dg			●12.10~12.20m: 破砕部 硬質粘土状破砕部 (Hb) 上端45°, 下端60°。明褐灰色。上下 端境界は凹凸がある。 12.20~16.31m: 土砂状~岩片状を 呈する。 10.52~13.70m: 黄褐色粘土断がほぼ 平行に分布。傾斜55~65°, 幅1 ~10mm。	0 50 100				0 10 20 30 40 50				1/12	90	ダブルコアチップ/ダイヤモンドビット	2.0	100	0.1	泥水	5							
					明黄褐	Eg	VIg	dg											85		ダブルコアチップ/ダイヤモンドビット	2.0	100	0.1	泥水	5								
					明褐灰	Dg	VIg	cg			16.71~21.11m: 土砂状を呈する。 径10~20mmの岩片と砂状~粘土化 した基質からなる。								1/13	125		ダブルコアチップ/ダイヤモンドビット	2.0	100	0.1	泥水	5							
					にがい黄橙	Eg	VIg	dg											86		ダブルコアチップ/ダイヤモンドビット	2.0	100	0.1	泥水	0								
					明褐灰	Dg	VIg	cg			●21.11~21.74m: 破砕部 (6断層) 21.11~21.46m: 粘土混じり岩片状 破砕部 (Hj) 上端25°, 下端23°。明褐灰色。境 界面は凹凸がある。21.38mまでは 網目状に白色粘土が分布する。 21.46~21.54m: 硬質粘土状破砕部 (Hb) 下端55°で波打ち湾曲する。淡黄色 。礫は石英と、10mm前後の軟化し た岩片。 21.54~21.57m: 粘土状破砕部 (Hc- 1) 上下端55°, 幅13~20mm。灰白色。 下端はやや波打つ。 21.57~21.74m: 礫混じり粘土状破 砕部 (Hb-2) 下端70~85°, 幅30~70mm以上。灰 白~黄褐色。径1~5mmの石英と径1 0mm前後の粘土化した岩片を10~20 %含む。 21.74~22.77m: 角礫状~岩片状を 呈する。部分的に傾斜10~30°と傾 斜70~90°の割れ目が残存する。 22.02~22.30m: 白色粘土脈。傾斜 85~90°, 幅0.5~1mm。 22.77~22.81m: 割れ目間が細片化 し、上下端に白色粘土を伴う。傾 斜50°程度。															1/14	60		ダブルコアチップ/ダイヤモンドビット	2.0	100	0.1	泥水	0
					明褐灰	Dg	VIg	cg											80		ダブルコアチップ/ダイヤモンドビット	2.0	100	0.1	泥水	0								
					明褐灰	Dg	VIg	cg											1/18	110		ダブルコアチップ/ダイヤモンドビット	2.0	100	0.1	泥水	0							

孔番 B' -1 孔

深度 0.00m~18.00m



孔番 B' -1 孔

深度 18.00m ~ 25.00m



H24-B'-2

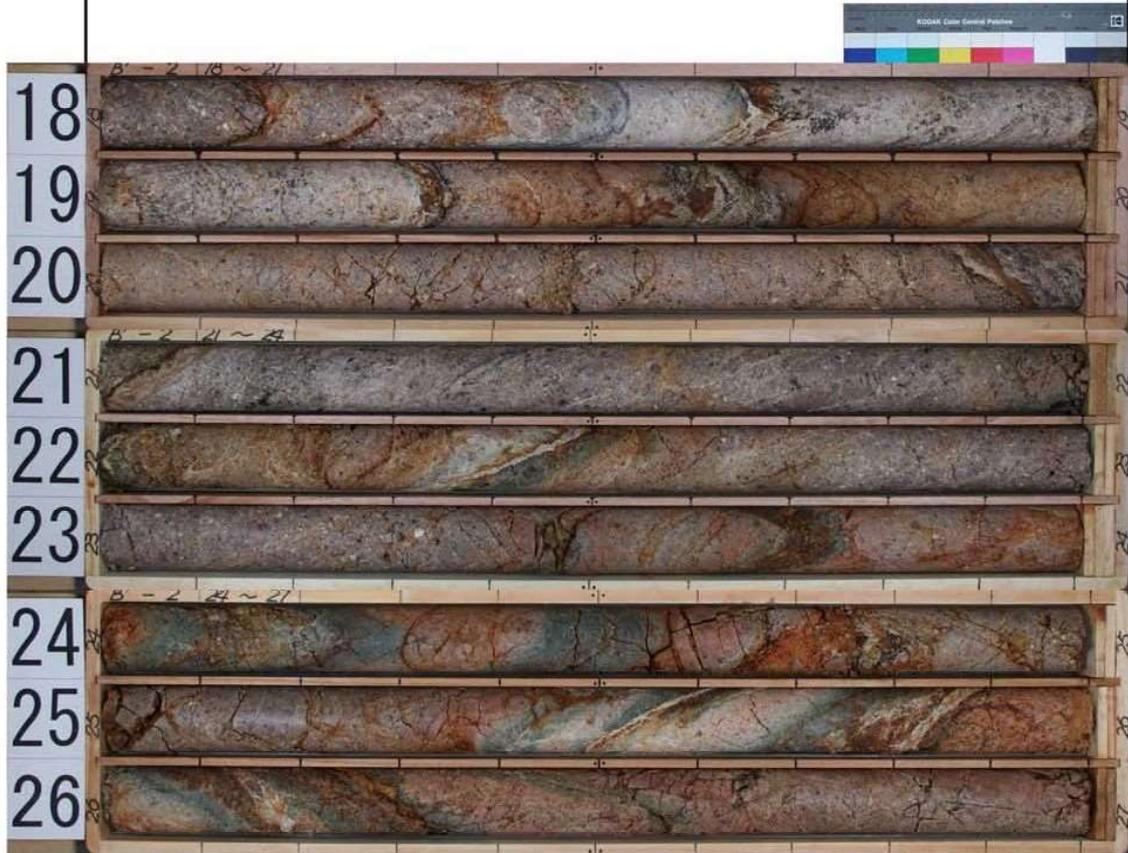
孔番 B' -2 孔

深度 0.00m~18.00m



孔番 B' -2 孔

深度 18.00m ~ 27.00m



H24-H-2

孔番 H-2 孔

深度 0.00m ~ 10.00m



H24-B'-7

孔番 B' -7 孔

深度 0.00m ~ 9.00m



H24-B'-3

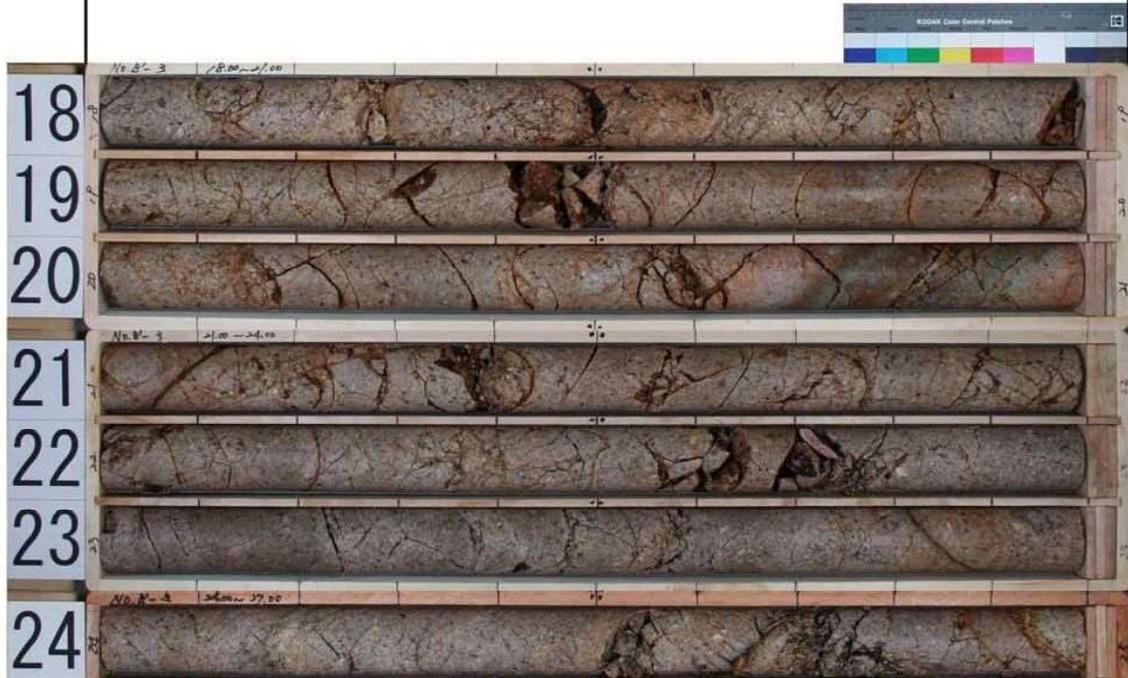
孔番 B' -3 孔

深度 0.00m ~ 18.00m



孔番 B' -3 孔

深度 18.00m ~ 25.00m



H24-H-6-1

孔番 H-6-1 孔

深度 9.00m ~ 15.00m



0~9mノンコア



H24-H-3

孔番 H-3 孔

深度 0.00m ~ 11.00m



H24-H-4

孔番 H-4 孔

深度 0.00m ~ 8.00m



H24-H-5

孔番 H-5 孔

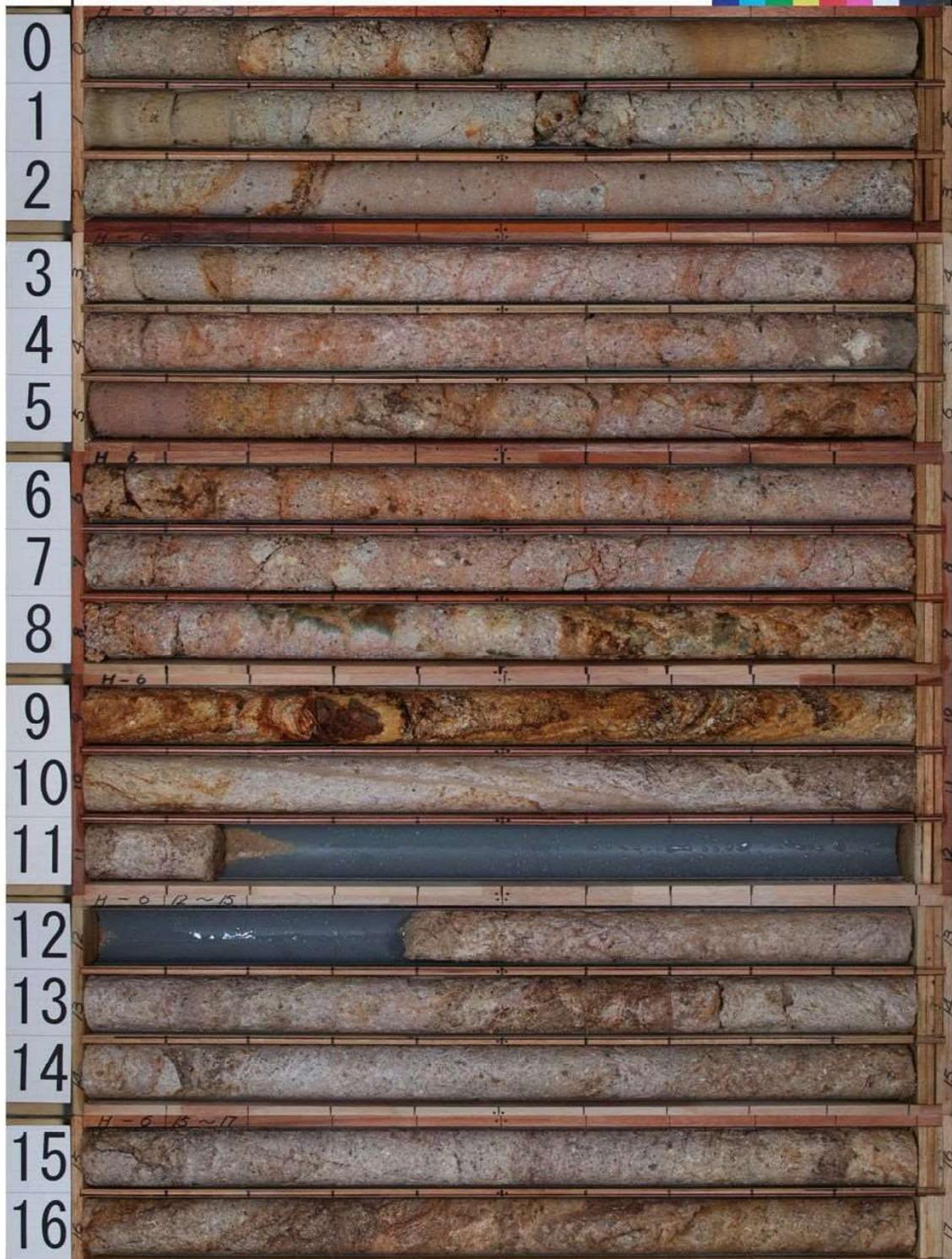
深度 0.00m ~ 8.00m



H24-H-6

孔番 H-6 孔

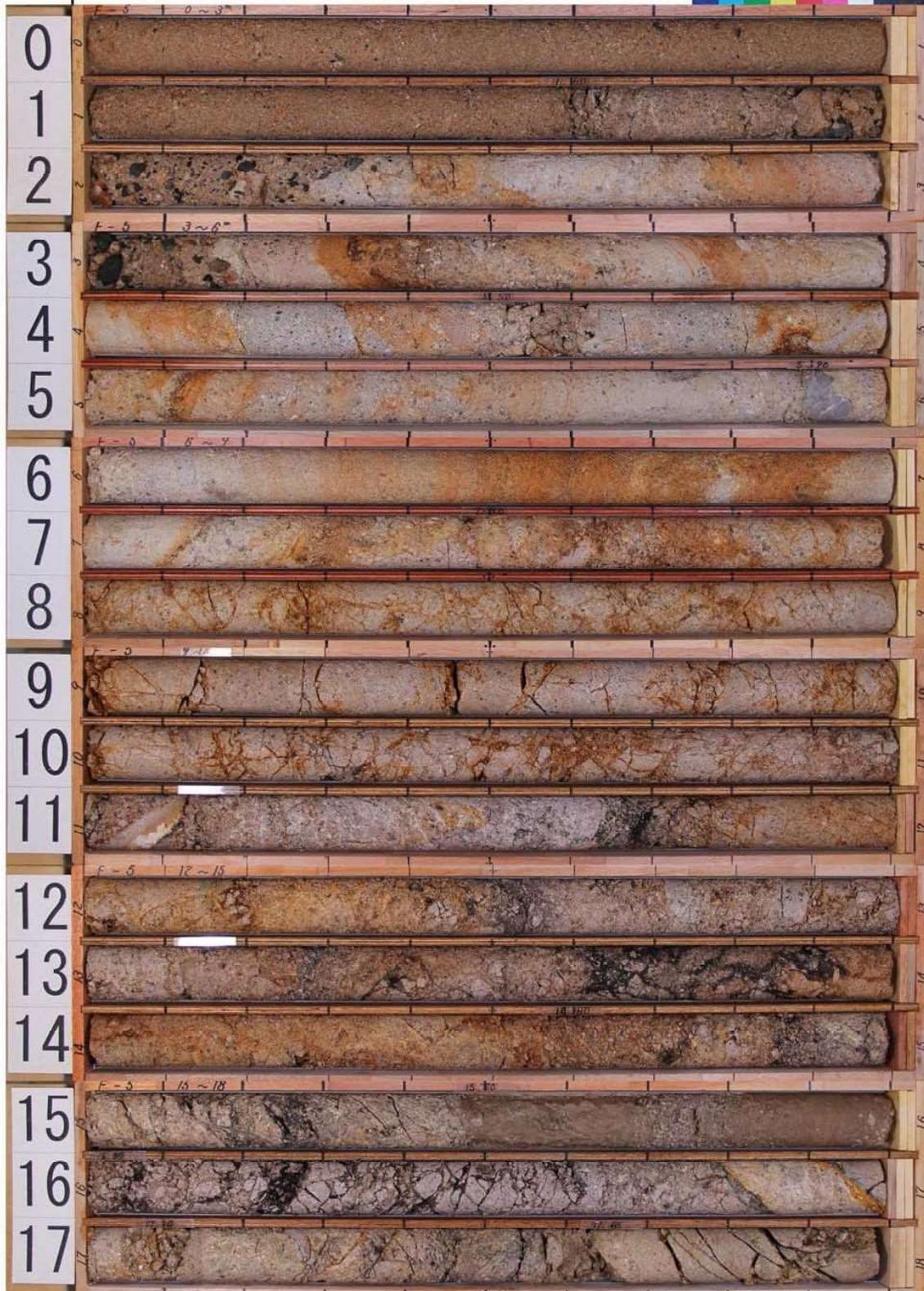
深度 0.00m ~ 17.00m



H27-F-5

孔番：F-5

深度 0.00m~18.00m



孔番：F-5

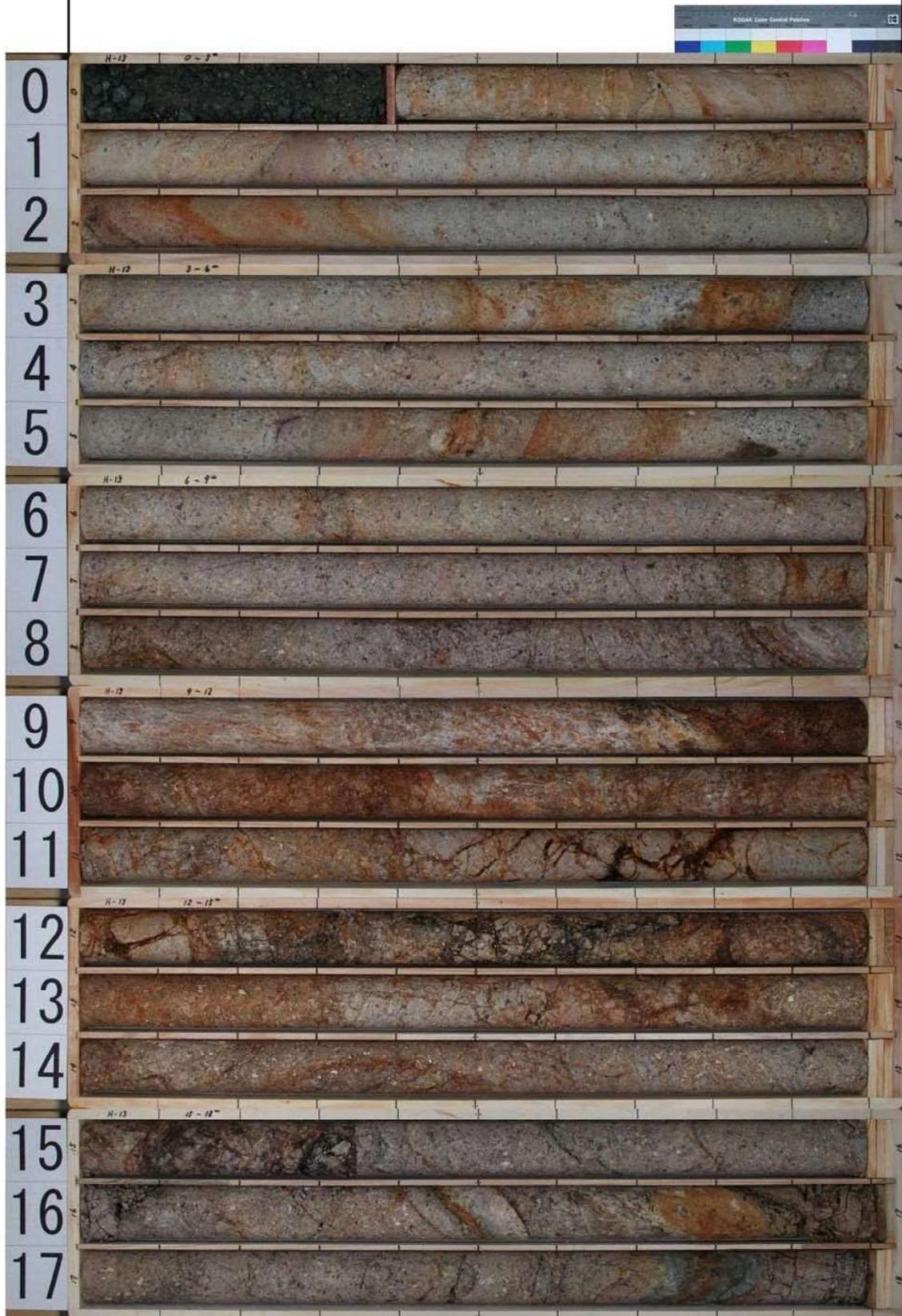
深度 18.00m ~ 26.00m



H24-H-13

孔番 H-13 孔

深度 0.00m ~ 18.00m



孔番 H-13 孔

深度 18.00m ~ 20.00m



H27-G-1

孔番：G-1

深度 0.00m ~ 7.40m



H27-G-2

孔番 : G-2

深度 0.00m ~ 7.00m



H24-H-7-1

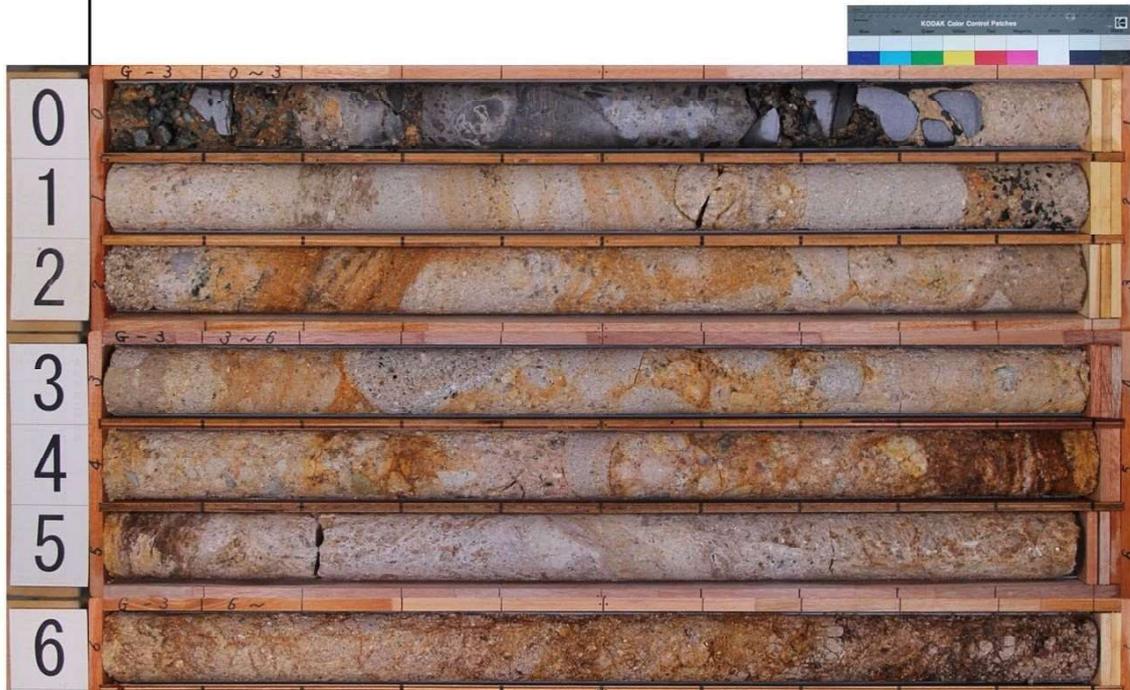
孔番 H-7-1 孔 深度 2.00m ~ 5.00m



H27-G-3

孔番：G-3

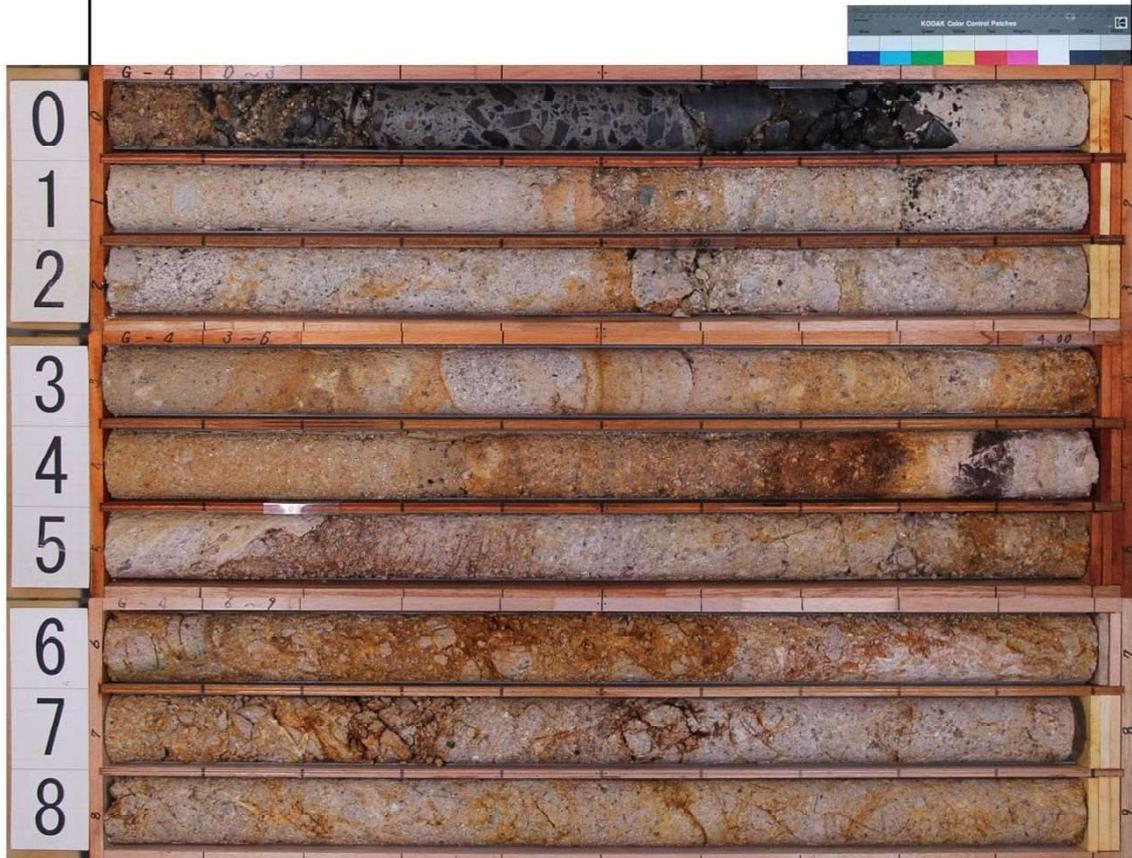
深度 0.00m ~ 7.00m



H27-G-4

孔番 : G-4

深度 0.00m ~ 9.00m



H24-H-9-1

孔番 H-9-1 孔

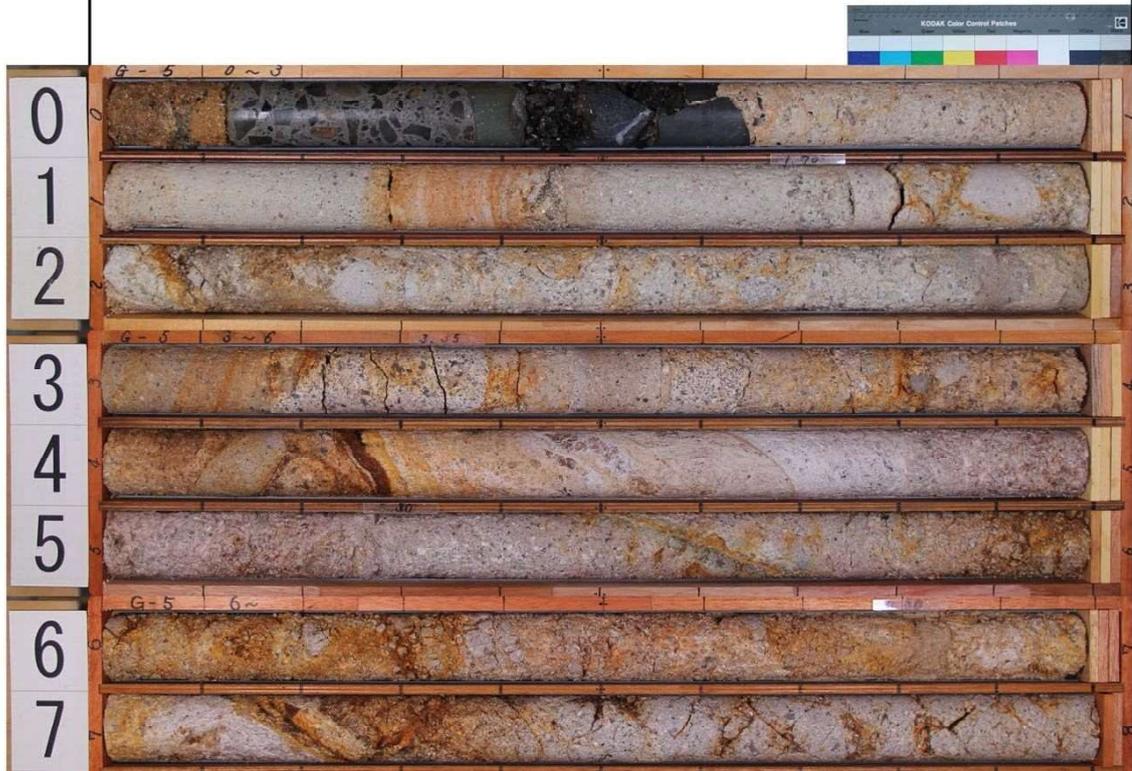
深度 0.00m ~ 12.00m



H27-G-5

孔番 : G-5

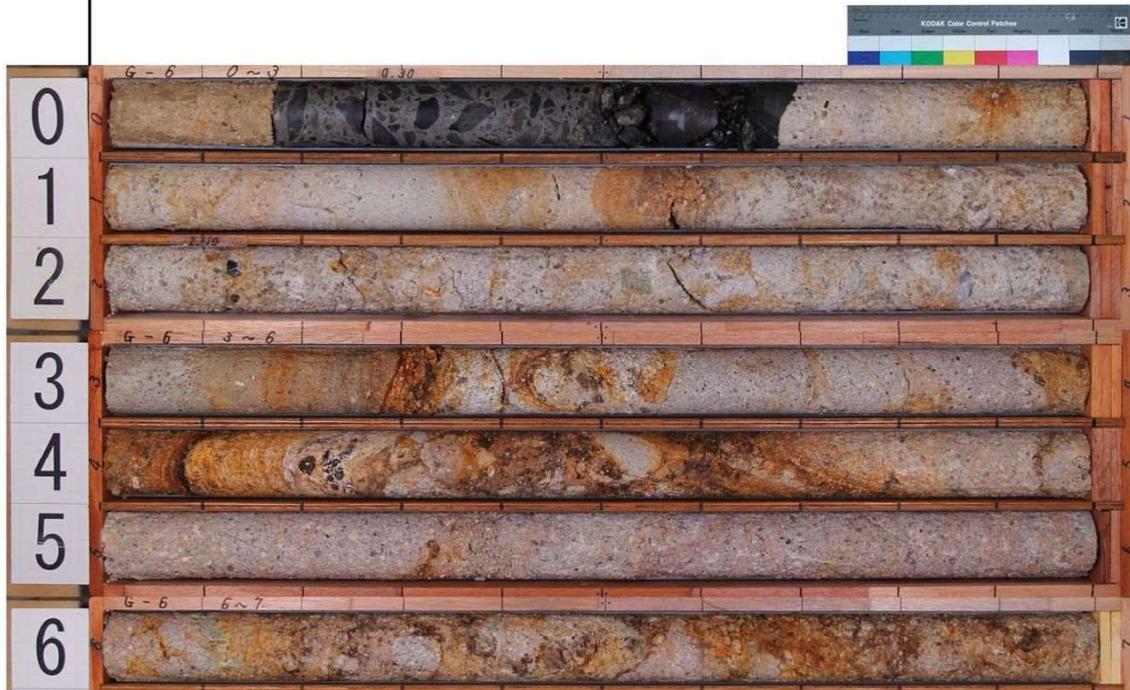
深度 0.00m ~ 8.00m



H27-G-6

孔番：G-6

深度 0.00m ~ 7.00m



H24-H-14

孔番 H-14 孔

深度 0.00m ~ 12.00m



H27-G-7

孔番 : G-7

深度 0.00m ~ 7.00m



H27-G-8

孔番 : G-8

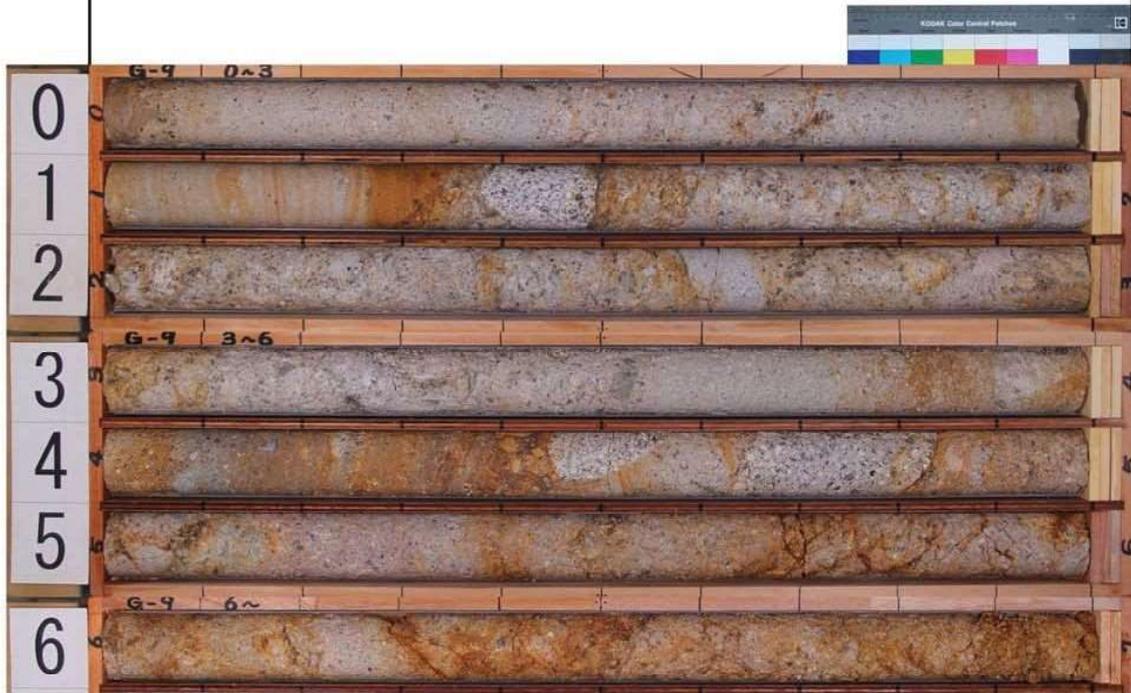
深度 0.00m ~ 7.00m



H27-G-9

孔番 : G-9

深度 0.00m ~ 7.00m



H27-G-10

孔番 : G-10

深度 0.00m ~ 8.00m

